

3.2 社会的状況等

3.2.1 人口及び産業

(1) 人口

平成27年12月末日の仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の人口、世帯数及び人口密度は表3.2.1-1に示すとおりであり、仙台市全体が人口1,056,503人、世帯数495,783戸、人口密度1,343.7人/km²、仙台市宮城野区が人口188,770人、世帯数89,916戸、人口密度3,244.0人/km²、仙台市若林区が人口132,161人、世帯数62,887戸、人口密度2,598.5人/km²、塩竈市が人口55,507人、世帯数89,916戸、人口密度3,195.6人/km²、多賀城市が人口62,413人、世帯数89,916戸、人口密度3,169.8人/km²、七ヶ浜町が人口19,276人、世帯数6,470戸、人口密度1,461.4人/km²、利府町が人口36,393人、世帯数12,932戸、人口密度810.7人/km²となっている。

仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の人口、世帯数及び一世帯あたりの人員の推移は表3.2.1-2～表3.2.1-4に示すとおりであり、平成23年～平成27年までの5年間の人口は仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、多賀城市、利府町については増加、塩竈市及び七ヶ浜町については減少しており、世帯数はすべての市区町において増加している。

また、計画地が位置する仙台市宮城野区における一世帯あたりの人員は仙台市全体よりも少なく、平成27年度では、仙台市宮城野区で2.10人となっている。

表 3.2.1-1 人口・世帯数・人口密度

平成27年12月末現在

市区町	人口(人)			世帯数 (世帯)	人口密度 (人/km ²)
	総数	男	女		
仙台市	1,056,503	512,612	543,891	495,783	1,343.7
宮城野区	188,770	92,545	96,225	89,916	3,244.0
若林区	132,161	64,814	67,347	62,887	2,598.5
塩竈市	55,507	26,511	28,996	89,916	3,195.6
多賀城市	62,413	31,152	31,261	89,916	3,169.8
七ヶ浜町	19,276	9,598	9,678	6,470	1,461.4
利府町	36,393	17,891	18,502	12,932	810.7

「平成27年住民基本台帳に基づく宮城県の人口移動調査年報(平成28年、宮城県)」
「平成27年12月末現在 日本人住民基本台帳人口及び世帯数(平成28年、宮城県)」
等より作成

表 3.2.1-2 人口の推移

年次	人口(人)						
	仙台市	宮城野区	若林区	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町
平成23年	1,022,664	182,991	127,553	56,876	61,408	20,261	35,333
平成24年	1,042,686	185,986	129,321	56,564	61,942	19,985	35,728
平成25年	1,049,578	187,306	130,107	56,256	62,203	19,728	36,029
平成26年	1,053,509	188,194	130,888	56,002	62,437	19,448	36,357
平成27年	1,056,503	188,770	132,161	55,507	62,413	19,276	36,393

注)「住民基本台帳法の一部を改正する法律」(平成21年法律第77号)の施行により、平成24年7月以降の人口及び世帯数については、外国人も含まれた数値である。

〔平成27年住民基本台帳に基づく宮城県の人口移動調査年報(平成28年、宮城県)より作成〕

表 3.2.1-3 世帯数の推移

年次	世帯数(世帯)						
	仙台市	宮城野区	若林区	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町
平成23年	462,589	84,472	58,366	22,182	24,249	6,451	11,839
平成24年	477,259	86,370	59,906	22,406	24,715	6,448	12,090
平成25年	484,364	87,547	60,789	22,701	25,103	6,449	12,390
平成26年	490,085	88,749	61,626	22,932	25,522	6,448	12,709
平成27年	495,783	89,916	62,887	22,999	25,842	6,470	12,932

注)「住民基本台帳法の一部を改正する法律」(平成21年法律第77号)の施行により、平成24年7月以降の人口及び世帯数については、外国人も含まれた数値である。

〔平成27～23年12月末現在 日本人住民基本台帳人口及び世帯数(平成28年、宮城県)より作成〕

表 3.2.1-4 1世帯あたりの人員の推移

年次	1世帯あたり人員(人/世帯)						
	仙台市	宮城野区	若林区	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町
平成23年	2.21	2.17	2.19	2.56	2.53	3.14	2.98
平成24年	2.18	2.15	2.16	2.52	2.51	3.10	2.96
平成25年	2.17	2.14	2.14	2.48	2.48	3.06	2.91
平成26年	2.15	2.12	2.12	2.44	2.45	3.02	2.86
平成27年	2.13	2.10	2.10	2.41	2.42	2.98	2.81

注)「住民基本台帳法の一部を改正する法律」(平成21年法律第77号)の施行により、平成24年7月以降の人口及び世帯数については、外国人も含まれた数値である。

〔平成27～23年12月末現在 日本人住民基本台帳人口及び世帯数(平成28年、宮城県)より作成〕

仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の人口動態の推移は表 3.2.1-5 に示すとおりである。

平成 27 年の自然動態は、仙台市全体で 697 人増加、仙台市宮城野区で 548 人増加、仙台市若林区で 181 人増加、塩竈市で 396 人減少、多賀城市で 104 人増加、七ヶ浜町で 98 人減少、利府町で 37 人増加であった。

平成 27 年の社会動態は、仙台市全体で 2,297 人増加、仙台市宮城野区で 28 人増加、仙台市若林区で 1,092 人増加、塩竈市で 99 人減少、多賀城市で 128 人減少、七ヶ浜町で 74 人減少、利府町で 1 人減少であった。

表 3.2.1-5 人口動態の推移

単位：人

市区町	年次	自然増減			社会増減			人口増減数
		出生	死亡	増減数	転入	転出	増減数	
仙台市	平成 23 年	8,867	8,839	28	75,085	68,545	6,540	6,568
	平成 24 年	9,448	7,900	1,548	72,240	62,867	9,373	10,921
	平成 25 年	9,741	8,114	1,627	70,567	65,302	5,265	6,892
	平成 26 年	9,306	8,244	1,062	69,874	67,005	2,869	3,931
	平成 27 年	9,247	8,550	697	72,235	69,938	2,297	2,994
宮城野区	平成 23 年	1,987	1,735	252	14,300	15,894	-1,594	-1,342
	平成 24 年	2,123	1,331	792	13,965	12,951	1,014	1,806
	平成 25 年	2,215	1,318	897	13,761	13,338	423	1,320
	平成 26 年	1,999	1,354	645	13,794	13,551	243	888
	平成 27 年	2,009	1,461	548	14,590	14,562	28	576
若林区	平成 23 年	1,125	1,409	-284	9,548	9,924	-376	-660
	平成 24 年	1,226	974	252	9,007	8,330	677	929
	平成 25 年	1,226	1,058	168	8,870	8,252	618	786
	平成 26 年	1,275	1,098	177	9,271	8,667	604	781
	平成 27 年	1,178	997	181	10,196	9,104	1,092	1,273
塩竈市	平成 23 年	327	710	-383	2,087	2,297	-210	-593
	平成 24 年	360	664	-304	1,800	2,091	-291	-595
	平成 25 年	298	623	-325	2,034	2,017	17	-308
	平成 26 年	327	673	-346	2,055	1,963	92	-254
	平成 27 年	321	717	-396	1,931	2,030	-99	-495
多賀城市	平成 23 年	602	606	-4	3,750	5,208	-1,458	-1,462
	平成 24 年	592	432	160	4,153	4,050	103	263
	平成 25 年	610	454	156	4,257	4,152	105	261
	平成 26 年	588	501	87	4,296	4,149	147	234
	平成 27 年	617	513	104	4,044	4,172	-128	-24
七ヶ浜町	平成 23 年	99	314	-215	615	1,036	-421	-636
	平成 24 年	110	175	-65	469	747	-278	-343
	平成 25 年	105	166	-61	592	788	-196	-257
	平成 26 年	90	197	-107	502	675	-173	-280
	平成 27 年	94	192	-98	629	703	-74	-172
利府町	平成 23 年	310	221	89	1,912	1,402	510	599
	平成 24 年	317	233	84	1,597	1,389	208	292
	平成 25 年	287	237	50	1,738	1,487	251	301
	平成 26 年	297	225	72	1,705	1,449	256	328
	平成 27 年	288	251	37	1,580	1,581	-1	36

注)「住民基本台帳法の一部を改正する法律」(平成 21 年法律第 77 号)の施行により、平成 24 年 7 月以降の人口及び世帯数については、外国人も含まれた数値である。

〔「平成 27 年住民基本台帳に基づく宮城県の人口移動調査年報(平成 28 年、宮城県)」より作成〕

(2) 産業

ア. 産業分類別就業者数

仙台市、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の産業分類別就業者及び産業分類構成比は表 3.2.1-6～表 3.2.1-12 に示すとおりである。

仙台市の平成 22 年における全就業者数は 459,480 人であり、第一次産業に 4,005 人 (0.9%)、第二次産業に 67,162 人 (14.6%)、第三次産業に 372,941 人 (81.2%)、分類不能の産業に 15,372 人 (3.3%) となっている。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は 1%程度である。また、平成 17 年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第二次産業の「鉱業、採石業、砂利採取業」(増加率 32.6%)、次いで第三次産業の「医療、福祉」(増加率 19.1%) で、第三次産業の「複合サービス事業」は -51.8%と大きく減少している。

表 3.2.1-6 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(仙台市)

仙台市	産業分類 (大分類)	平成 17 年		平成 22 年		平成 17 年 ? 平成 22 年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	4,880	1.1	3,946	0.9	-19.1
	漁業	113	0.0	59	0.0	-47.8
	小計	4,993	1.1	4,005	0.9	-19.8
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	46	0.0	61	0.0	32.6
	建設業	43,868	9.4	37,336	8.1	-14.9
	製造業	28,840	6.2	29,765	6.5	3.2
	小計	72,754	15.7	67,162	14.6	-7.7
第三次 産業	電機、ガス、熱供給、水道業	3,429	0.7	3,967	0.9	15.7
	情報通信業	15,761	3.4	16,695	3.6	5.9
	運輸業、郵便業	24,383	5.2	26,850	5.8	10.1
	卸売業、小売業	108,420	23.3	97,709	21.3	-9.9
	金融業、保険業	13,914	3.0	14,705	3.2	5.7
	不動産業、物品賃貸業	12,675	2.7	12,562	2.7	-0.9
	学術研究、専門・技術サービス	17,436	3.8	18,408	4.0	5.6
	宿泊業、飲食サービス業	32,551	7.0	32,172	7.0	-1.2
	生活関連サービス業、娯楽業	18,141	3.9	17,473	3.8	-3.7
	教育、学習支援業	28,611	6.2	28,914	6.3	1.1
	医療、福祉	41,284	8.9	49,176	10.7	19.1
	複合サービス事業	4,022	0.9	1,939	0.4	-51.8
	サービス業 (他に分類されないもの)	38,759	8.3	34,555	7.5	-10.8
	公務 (他に分類されるものを除く)	18,195	3.9	17,816	3.9	-2.1
小計	377,581	81.2	372,941	81.2	-1.2	
分類不能の産業	9,392	2.0	15,372	3.3	63.7	
総数	464,720	100.0	459,480	100.0	-1.1	

注) (増加率) = (平成 22 年就業者数 - 平成 17 年就業者数) / (平成 17 年就業者数) × 100

「平成 17 年 国勢調査 (総務省統計局)」
「平成 22 年 国勢調査 (総務省統計局)」等より作成

仙台市宮城野区の平成22年における全就業者数は86,551人であり、第一次産業に707人(0.8%)、第二次産業に13,273人(15.3%)、第三次産業に69,567人(80.4%)、分類不能の産業に3,004人(3.5%)である。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は1%程度である。また、平成17年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第三次産業の「医療、福祉」(増加率25.5%)、次いで第三次産業の「情報通信業」(増加率17.3%)で、第一次産業の「漁業」は-71.7%と大きく減少している。

表 3.2.1-7 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(仙台市宮城野区)

宮城野区	産業分類(大分類)	平成17年		平成22年		平成17年 → 平成22年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	840	1.0	690	0.8	-17.9
	漁業	60	0.1	17	0.0	-71.7
	小計	900	1.0	707	0.8	-21.4
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	20	0.0	10	0.0	-50.0
	建設業	8,041	9.2	7,064	8.2	-12.2
	製造業	5,870	6.7	6,199	7.2	5.6
	小計	13,931	16.0	13,273	15.3	-4.7
第三次 産業	電機、ガス、熱供給、水道業	500	0.6	476	0.5	-4.8
	情報通信業	2,440	2.8	2,863	3.3	17.3
	運輸業、郵便業	6,670	7.6	7,087	8.2	6.3
	卸売業、小売業	21,776	25.0	20,034	23.1	-8.0
	金融業、保険業	2,310	2.6	2,152	2.5	-6.8
	不動産業、物品賃貸業	2,021	2.3	2,216	2.6	9.6
	学術研究、専門・技術サービス	2,911	3.3	2,856	3.3	-1.9
	宿泊業、飲食サービス業	5,446	6.2	5,399	6.2	-0.9
	生活関連サービス業、娯楽業	3,323	3.8	3,228	3.7	-2.9
	教育、学習支援業	3,673	4.2	3,414	3.9	-7.1
	医療、福祉	6,615	7.6	8,300	9.6	25.5
	複合サービス事業	780	0.9	366	0.4	-53.1
	サービス業(他に分類されないもの)	7,421	8.5	6,779	7.8	-8.7
	公務(他に分類されるものを除く)	4,448	5.1	4,397	5.1	-1.1
小計	70,334	80.6	69,567	80.4	-1.1	
分類不能の産業	2,100	2.4	3,004	3.5	43.0	
総数	87,265	100.00	86,551	100.00	-0.8	

注) (増加率) = (平成22年就業者数 - 平成17年就業者数) / (平成17年就業者数) × 100

〔「平成17年 国勢調査(総務省統計局)」
「平成22年 国勢調査(総務省統計局)」等より作成〕

仙台市若林区の平成22年における全就業者数は59,207人であり、第一次産業に867人(1.5%)、第二次産業に9,384人(15.8%)、第三次産業に47,264人(79.8%)、分類不能の産業に1,692人(2.9%)である。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は2%程度である。また、平成17年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第三次産業の「電気、ガス、熱供給、水道業」(増加率23.9%)、次いで第三次産業の「教育、学習支援業」(増加率16.9%)で、第一次産業の「漁業」は-57.5%、第三次産業の「複合サービス事業」は-54.4%と大きく減少している。

表 3.2.1-8 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(仙台市若林区)

若林区	産業分類(大分類)	平成17年		平成22年		平成17年 ～ 平成22年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	1,140	1.9	850	1.4	-25.4
	漁業	40	0.1	17	0.0	-57.5
	小計	1,180	1.9	867	1.5	-26.5
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	2	0.0	-
	建設業	5,940	9.7	5,328	9.0	-10.3
	製造業	4,500	7.4	4,054	6.8	-9.9
	小計	10,440	17.1	9,384	15.8	-10.1
第三次 産業	電気、ガス、熱供給、水道業	380	0.6	471	0.8	23.9
	情報通信業	1,720	2.8	1,802	3.0	4.8
	運輸業、郵便業	4,580	7.5	4,599	7.8	0.4
	卸売業、小売業	15,831	26.0	14,770	24.9	-6.7
	金融業、保険業	1,620	2.7	1,545	2.6	-4.6
	不動産業、物品賃貸業	1,700	2.8	1,686	2.8	-0.8
	学術研究、専門・技術サービス	1,640	2.7	1,851	3.1	12.9
	宿泊業、飲食サービス業	3,762	6.2	3,725	6.3	-1.0
	生活関連サービス業、娯楽業	2,361	3.9	2,136	3.6	-9.5
	教育、学習支援業	2,270	3.7	2,653	4.5	16.9
	医療、福祉	4,410	7.2	5,065	8.6	14.9
	複合サービス事業	680	1.1	310	0.5	-54.4
	サービス業(他に分類されないもの)	5,175	8.5	4,591	7.8	-11.3
	公務(他に分類されるものを除く)	2,163	3.5	2,060	3.5	-4.8
小計	48,292	79.2	47,264	79.8	-2.1	
分類不能の産業	1,060	1.7	1,692	2.9	59.6	
総数	60,972	100.00	59,207	100.00	-2.9	

注) (増加率) = (平成22年就業者数 - 平成17年就業者数) / (平成17年就業者数) × 100

「平成17年 国勢調査(総務省統計局)」
「平成22年 国勢調査(総務省統計局)」等より作成

塩竈市の平成 22 年における全就業者数は 24,993 人であり、第一次産業に 251 人 (1.0%)、第二次産業に 5,887 人 (23.6%)、第三次産業に 18,576 人 (74.3%)、分類不能の産業に 279 人 (1.1%) である。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は 1%程度である。また、平成 17 年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第三次産業の「情報通信業」(増加率 44.8%)、次いで第三次産業の「医療、福祉」(増加率 9.1%) で、第三次産業の「複合サービス事業」は-61.0%と大きく減少している。

表 3.2.1-9 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(塩竈市)

塩竈市	産業分類 (大分類)	平成 17 年		平成 22 年		平成 17 年 ～ 平成 22 年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	135	0.5	72	0.3	-46.7
	漁業	207	0.7	179	0.7	-13.5
	小計	342	1.2	251	1.0	-26.6
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	4	0.0	-
	建設業	2,871	10.3	2,374	9.5	-17.3
	製造業	4,248	15.2	3,509	14.0	-17.4
	小計	7,119	25.5	5,887	23.6	-17.3
第三次 産業	電機、ガス、熱供給、水道業	135	0.5	136	0.5	0.7
	情報通信業	279	1.0	404	1.6	44.8
	運輸業、郵便業	2,322	8.3	2,243	9.0	-3.4
	卸売業、小売業	6,291	22.5	5,692	22.8	-9.5
	金融業、保険業	648	2.3	576	2.3	-11.1
	不動産業、物品賃貸業	423	1.5	360	1.4	-14.9
	学術研究、専門・技術サービス	711	2.5	576	2.3	-19.0
	宿泊業、飲食サービス業	1,836	6.6	1,548	6.2	-15.7
	生活関連サービス業、娯楽業	1,224	4.4	1,038	4.2	-15.2
	教育、学習支援業	936	3.4	950	3.8	1.5
	医療、福祉	2,151	7.7	2,347	9.4	9.1
	複合サービス事業	315	1.1	123	0.5	-61.0
	サービス業(他に分類されないもの)	2,043	7.3	1,688	6.8	-17.4
	公務(他に分類されるものを除く)	909	3.3	895	3.6	-1.5
小計	20,223	72.4	18,576	74.3	-8.1	
分類不能の産業	234	0.8	279	1.1	19.2	
総数		27,918	100.00	24,993	100.00	-10.5

注) (増加率) = (平成 22 年就業者数 - 平成 17 年就業者数) / (平成 17 年就業者数) × 100

「平成 17 年 国勢調査 (総務省統計局)」
「平成 22 年 国勢調査 (総務省統計局)」等より作成

多賀城市の平成 22 年における全就業者数は 29,930 人であり、第一次産業に 326 人 (1.1%)、第二次産業に 6,028 人 (20.1%)、第三次産業に 22,099 人 (73.8%)、分類不能の産業に 1,477 人 (4.9%) である。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は 1%程度である。また、平成 17 年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第三次産業の「学術研究、専門・技術サービス業」(増加率 15.8%)、次いで第三次産業の「医療、福祉」(増加率 11.2%) で、第二次産業の「鉱業、採石業、砂利採取業」は-88.9%と大きく減少している。

表 3.2.1-10 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(多賀城市)

多賀城市	産業分類 (大分類)	平成 17 年		平成 22 年		平成 17 年 ～ 平成 22 年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	450	1.5	303	1.0	-32.7
	漁業	-	-	23	0.1	-
	小計	450	1.5	326	1.1	-27.6
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	9	0.0	1	0.0	-88.9
	建設業	3,132	10.3	2,656	8.9	-15.2
	製造業	3,168	10.4	3,371	11.3	6.4
	小計	6,309	20.7	6,028	20.1	-4.5
第三次 産業	電機、ガス、熱供給、水道業	262	0.9	270	0.9	3.1
	情報通信業	621	2.0	483	1.6	-22.2
	運輸業、郵便業	2,629	8.6	2,714	9.1	3.2
	卸売業、小売業	6,141	20.2	5,504	18.4	-10.4
	金融業、保険業	621	2.0	571	1.9	-8.1
	不動産業、物品賃貸業	522	1.7	498	1.7	-4.6
	学術研究、専門・技術サービス	720	2.4	834	2.8	15.8
	宿泊業、飲食サービス業	1,504	4.9	1,607	5.4	6.8
	生活関連サービス業、娯楽業	1,036	3.4	1,030	3.4	-0.6
	教育、学習支援業	1,171	3.8	1,160	3.9	-0.9
	医療、福祉	2,286	7.5	2,543	8.5	11.2
	複合サービス事業	225	0.7	155	0.5	-31.1
	サービス業 (他に分類されないもの)	2,233	7.3	2,053	6.9	-8.1
	公務 (他に分類されるものを除く)	3,224	10.6	2,677	8.9	-17.0
小計	23,195	76.2	22,099	73.8	-4.7	
分類不能の産業	468	1.5	1,477	4.9	215.6	
総数		30,422	100.00	29,930	100.00	-1.6

注) (増加率) = (平成 22 年就業者数 - 平成 17 年就業者数) / (平成 17 年就業者数) × 100

「平成 17 年 国勢調査 (総務省統計局)」
「平成 22 年 国勢調査 (総務省統計局)」等より作成

七ヶ浜町の平成 22 年における全就業者数は 9,398 人であり、第一次産業に 304 人 (3.2%)、第二次産業に 2,418 人 (25.7%)、第三次産業に 6,564 人 (69.8%)、分類不能の産業に 112 人 (1.2%) である。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は 3%程度である。また、平成 17 年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第三次産業の「学術研究、専門・技術サービス業」(増加率 41.2%)、次いで第三次産業の「医療、福祉」(増加率 19.5%) で、第二次産業の「鉱業、採石業、砂利採取業」は-80.0%と大きく減少している。

表 3.2.1-11 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(七ヶ浜町)

七ヶ浜町	産業分類 (大分類)	平成 17 年		平成 22 年		平成 17 年 ～ 平成 22 年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	110	1.1	57	0.6	-48.2
	漁業	365	3.6	247	2.6	-32.3
	小計	475	4.6	304	3.2	-36.0
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	5	0.0	1	0.0	-80.0
	建設業	1,315	12.8	1,126	12.0	-14.4
	製造業	1,730	16.9	1,291	13.7	-25.4
	小計	3,050	29.7	2,418	25.7	-20.7
第三次 産業	電機、ガス、熱供給、水道業	105	1.0	78	0.8	-25.7
	情報通信業	140	1.4	114	1.2	-18.6
	運輸業、郵便業	1,230	12.0	1,176	12.5	-4.4
	卸売業、小売業	2,060	20.1	2,009	21.4	-2.5
	金融業、保険業	195	1.9	144	1.5	-26.2
	不動産業、物品賃貸業	140	1.4	96	1.0	-31.4
	学術研究、専門・技術サービス	170	1.7	240	2.6	41.2
	宿泊業、飲食サービス業	400	3.9	435	4.6	8.8
	生活関連サービス業、娯楽業	335	3.3	330	3.5	-1.5
	教育、学習支援業	225	2.2	212	2.3	-5.8
	医療、福祉	605	5.9	723	7.7	19.5
	複合サービス事業	80	0.8	51	0.5	-36.3
	サービス業 (他に分類されないもの)	730	7.1	610	6.5	-16.4
	公務 (他に分類されるものを除く)	285	2.8	346	3.7	21.4
小計	6,700	65.3	6,564	69.8	-2.0	
分類不能の産業	30	0.3	112	1.2	273.3	
総数		10,255	100.00	9,398	100.00	-8.4

注) (増加率) = (平成 22 年就業者数 - 平成 17 年就業者数) / (平成 17 年就業者数) × 100

〔「平成 17 年 国勢調査 (総務省統計局)」
「平成 22 年 国勢調査 (総務省統計局)」等より作成〕

利府町の平成 22 年における全就業者数は 15,963 人であり、第一次産業に 335 人 (2.1%)、第二次産業に 3,468 人 (21.7%)、第三次産業に 12,041 人 (75.4%)、分類不能の産業に 119 人 (0.7%) である。産業分類別就業者数の割合は第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は 2%程度である。また、平成 17 年からの第一次～第三次産業の産業分類別の推移において、就業者が増加しているのは、第三次産業の「電機、ガス、熱供給、水道業」(増加率 81.8%)、次いで第三次産業の「金融業、保険業」(増加率 42.0%) で、第三次産業の「複合サービス事業」は-58.6%と大きく減少している。

表 3.2.1-12 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(利府町)

利府町	産業分類 (大分類)	平成 17 年		平成 22 年		平成 17 年 ～ 平成 22 年 増加率 ^{注)} (%)
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	
第一次 産業	農業、林業	385	2.5	306	1.9	-20.5
	漁業	49	0.3	29	0.2	-40.8
	小計	434	2.8	335	2.1	-22.8
第二次 産業	鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	2	0.0	-
	建設業	1,505	9.7	1,537	9.6	2.1
	製造業	2,051	13.2	1,929	12.1	-5.9
	小計	3,556	22.8	3,468	21.7	-2.5
第三次 産業	電機、ガス、熱供給、水道業	77	0.5	140	0.9	81.8
	情報通信業	343	2.2	271	1.7	-21.0
	運輸業、郵便業	1,267	8.1	1,362	8.5	7.5
	卸売業、小売業	3,388	21.7	3,354	21.0	-1.0
	金融業、保険業	231	1.5	328	2.1	42.0
	不動産業、物品賃貸業	196	1.3	226	1.4	15.3
	学術研究、専門・技術サービス	476	3.1	499	3.1	4.8
	宿泊業、飲食サービス業	791	5.1	869	5.4	9.9
	生活関連サービス業、娯楽業	637	4.1	621	3.9	-2.5
	教育、学習支援業	861	5.5	863	5.4	0.2
	医療、福祉	1,106	7.1	1,538	9.6	39.1
	複合サービス事業	133	0.9	55	0.3	-58.6
	サービス業 (他に分類されないもの)	1,134	7.3	1,166	7.3	2.8
	公務 (他に分類されるものを除く)	756	4.8	749	4.7	-0.9
小計	11,396	73.1	12,041	75.4	5.7	
分類不能の産業	203	1.3	119	0.7	-41.4	
総数	15,589	100.00	15,963	100.00	2.4	

注) (増加率) = (平成 22 年就業者数 - 平成 17 年就業者数) / (平成 17 年就業者数) × 100

〔「平成 17 年 国勢調査 (総務省統計局)」
「平成 22 年 国勢調査 (総務省統計局)」等より作成〕

イ 農 業

仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の農家人口・農家数の推移は表 3.2.1-13 に示すとおりである。

仙台市全体の平成 27 年における農家人口は 3,451 人、総農家数は 3,199 戸、そのうち専業農家 518 戸 (16.2%)、第一種兼業農家 201 戸 (6.3%)、第二種兼業農家 1,503 戸 (47.0%) である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

仙台市宮城野区の平成 27 年における農家人口は 501 人、総農家数は 515 戸、そのうち専業農家 83 戸 (16.1%)、第一種兼業農家 25 戸 (4.9%)、第二種兼業農家 234 戸 (45.4%) である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

仙台市若林区の平成 27 年における農家人口は 642 人、総農家数は 424 戸、そのうち専業農家 110 戸 (25.9%)、第一種兼業農家 55 戸 (13.0%)、第二種兼業農家 181 戸 (42.7%) である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

塩竈市の平成 27 年における総農家数は 44 戸であり、農家人口、専業農家数、第一種兼業農家数及び第二種兼業農家数は個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値は未公表である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

多賀城市の平成 27 年における農家人口は 336 人、総農家数は 290 戸、そのうち専業農家 42 戸 (14.5%)、第一種兼業農家 19 戸 (6.6%)、第二種兼業農家 150 戸 (51.7%) である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

七ヶ浜町の平成 27 年における農家人口は 25 人、総農家数は 72 戸、そのうち専業農家 7 戸 (9.7%)、第一種兼業農家 1 戸 (1.4%)、第二種兼業農家 19 戸 (26.4%) である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

利府町の平成 27 年における農家人口は 442 人、総農家数は 381 戸、そのうち専業農家 57 戸 (15.0%)、第一種兼業農家 25 戸 (6.6%)、第二種兼業農家 178 戸 (46.7%) である。平成 12 年からの推移をみると、農家人口及び農家総数は減少傾向にある。

表 3.2.1-13 農家人口・農家数の推移

市区町	年次	農家人口 (人)	農家数(戸)					
			総数	自給的 農家	販売農家			
					総数	専業	兼業	
第一種	第二種							
仙台市	平成12年	26,898	5,341	1,019	4,322	497	490	3,335
	平成17年	21,517	4,627	959	3,668	531	545	2,592
	平成22年	13,888	4,050	995	3,055	528	334	2,193
	平成27年	3,451	3,199	977	2,222	518	201	1,503
宮城野区	平成12年	5,273	1,044	231	813	71	94	648
	平成17年	4,053	866	189	677	77	122	478
	平成22年	2,554	748	196	552	88	44	420
	平成27年	501	515	173	342	83	25	234
若林区	平成12年	5,370	1,033	131	902	133	164	605
	平成17年	4,363	910	125	785	137	172	476
	平成22年	3,052	781	123	658	129	137	392
	平成27年	642	424	78	346	110	55	181
塩竈市	平成12年	520	130	90	40	6	3	31
	平成17年	311	86	54	32	2	2	28
	平成22年	77	68	48	20	5	1	14
	平成27年	X	44	36	8	X	X	X
多賀城市	平成12年	2,032	382	71	311	24	40	247
	平成17年	1,903	378	91	287	32	17	238
	平成22年	1,146	334	91	243	42	20	181
	平成27年	336	290	79	211	42	19	150
七ヶ浜町	平成12年	964	199	81	118	4	8	106
	平成17年	941	202	101	101	9	3	89
	平成22年	411	186	98	88	15	-	73
	平成27年	25	72	45	27	7	1	19
利府町	平成12年	2,551	511	118	393	38	43	312
	平成17年	2,186	477	128	349	41	52	256
	平成22年	1,337	432	131	301	57	32	212
	平成27年	442	381	121	260	57	25	178

注) Xは、発表に差し支えるものとして公表はされていないもの。

「2000年 世界農林業センサス報告書(農林水産省)」
「2005年 農林業センサス報告書(農林水産省)」
「2010年 世界農林業センサス報告書(農林水産省)」
「2015年 農林業センサス報告書(農林水産省)」等より作成

仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の経営耕地面積別農家数の推移は表 3.2.1-14 に示すとおりである。

仙台市全体の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、5ha 未満の農家は減少し、5ha 以上の農家は増加している。平成 27 年の 5ha 以上の農家数は 162 戸と、平成 12 年 (87 戸) に比して約 1.9 倍増加している。

仙台市宮城野区の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、5ha 未満の農家は減少し、5ha 以上の農家は増加している。平成 27 年の 5ha 以上の農家数は 28 戸と、平成 12 年 (14 戸) に比して 2 倍増加している。

仙台市若林区の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、5ha 未満の農家は減少し、5ha 以上の農家は増加している。平成 27 年の 5ha 以上の農家数は 66 戸と、平成 12 年 (40 戸) に比して約 1.6 倍増加している。

塩竈市の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、全ての経営耕地面積別農家数は減少している。

多賀城市の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、0.5ha 未満～5ha の農家は減少し、5ha 以上の農家は増加している。平成 27 年の 5ha 以上の農家数は 7 戸と、平成 12 年 (2 戸) に比して 3.5 倍増加している。

七ヶ浜町の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、0.5ha 未満～5ha の農家は減少し、5ha 以上の農家は増加している。平成 27 年の 5ha 以上の農家数は 3 戸と、平成 12 年 (1 戸) に比して 3 倍増加している。

利府町の経営耕地面積別農家数の推移を見ると、0.5ha 未満～3ha の農家は減少し、3ha～5ha 農家は増加し、5ha 以上の農家は横ばいである。平成 27 年の 3ha～5ha の農家数は 9 戸と、平成 12 年 (6 戸) に比して 1.5 倍増加している。

表 3.2.1-14 経営耕地面積別農家数の推移

単位：戸

市区町	年次	0.5ha未満	0.5～1ha	1～2ha	2～3ha	3～5ha	5ha以上
仙台市	平成12年	747	1,322	1,334	533	299	87
	平成17年	589	1,049	1,156	461	288	125
	平成22年	475	827	985	374	272	122
	平成27年	345	626	652	298	190	162
宮城野区	平成12年	150	253	232	108	56	14
	平成17年	106	214	191	91	58	17
	平成22年	83	153	166	73	57	20
	平成27年	54	95	91	49	33	28
若林区	平成12年	107	227	233	152	143	40
	平成17年	77	183	194	133	139	59
	平成22年	58	137	176	127	114	46
	平成27年	21	54	78	76	68	66
塩竈市	平成12年	26	6	4	2	0	2
	平成17年	21	8	2	-	0	1
	平成22年	9	8	2	1	-	0
	平成27年	0	X	0	X	X	0
多賀城市	平成12年	47	97	98	51	16	2
	平成17年	42	93	93	39	15	5
	平成22年	33	83	74	31	16	6
	平成27年	39	61	62	25	20	7
七ヶ浜町	平成12年	40	43	24	5	5	1
	平成17年	26	44	23	3	3	2
	平成22年	26	37	15	6	3	1
	平成27年	5	7	9	2	2	3
利府町	平成12年	103	171	89	20	6	4
	平成17年	96	139	81	22	8	3
	平成22年	66	120	85	19	6	5
	平成27年	64	102	64	18	9	5

注) Xは、発表に差し支えるものとして公表はされていないもの。

〔「2000年 世界農林業センサス報告書（農林水産省）」
 「2005年 農林業センサス報告書（農林水産省）」
 「2010年 世界農林業センサス報告書（農林水産省）」
 「2015年 農林業センサス報告書（農林水産省）」等より作成〕

ウ 製造業

仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の従業者4人以上の事業所の事業所数、従業者数及び製造品出荷額等の推移は表3.2.1-15に、平成26年における業種別（中分類）の事業所数・従業者数及び製造品出荷額等は表3.2.1-16～表3.2.1-17に示すとおりである。

平成26年における仙台市全体の事業所数は518所、従業者数は15,486人、製造品出荷額等は約10,884億円となっている。平成22年からの推移を見ると、平成26年の事業所数、従業者数は減少傾向であるが、製造品出荷額等は増加傾向である。

また、塩竈市の事業所数は134所、従業者数は3,431人、製造品出荷額等は約744億円となっている。平成22年からの推移を見ると、平成26年の事業所数、従業者数、製造品出荷額等とも横ばいである。

また、多賀城市の事業所数は35所、従業者数は2,196人、製造品出荷額等は約685億円となっている。平成22年からの推移を見ると、平成26年の事業所数、従業者数は減少傾向であるが、製造品出荷額等は増加傾向である。

業種別（中分類）にみると、事業所数は仙台市全体、仙台市宮城野区及び仙台市若林区において「印刷・同関連業」、塩竈市において「食料製造業」、多賀城市において「金属製品製造業」が最も多い結果となっている。従業者数は仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市において「食料品製造業」が最も多い結果となっている。製造品出荷額等は仙台市全体は「石油製品・石炭製品製造業」、仙台市宮城野区は「飲料・たばこ・飼料製造業」、仙台市若林区は「印刷・同関連業」、塩竈市は「食料品製造業」、多賀城市は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」が最も多い結果となっている。

表 3.2.1-15 事業所数、従業者数及び製造品出荷額等の推移（4人以上の事業所）

市区町	年次	事業所（所）	従業者数（人）	製造品出荷額等（万円）
仙台市	平成22年	556	17,234	96,320,576
	平成23年	603	15,958	46,190,775
	平成24年	546	16,059	94,429,460
	平成25年	532	15,756	101,521,339
	平成26年	518	15,486	108,836,279
宮城野区	平成22年	179	6,632	77,194,506
	平成23年	180	5,862	27,717,850
	平成24年	160	5,598	72,219,206
	平成25年	159	5,415	82,492,021
	平成26年	161	5,089	89,261,875
若林区	平成22年	167	3,194	4,688,394
	平成23年	176	3,191	5,501,616
	平成24年	173	3,526	5,682,887
	平成25年	166	3,362	5,701,731
	平成26年	162	3,501	5,607,523
塩竈市	平成22年	144	3,483	6,736,831
	平成23年	122	2,920	6,271,293
	平成24年	138	3,465	7,492,605
	平成25年	132	3,501	8,070,674
	平成26年	134	3,431	7,440,244
多賀城市	平成22年	46	2,341	7,838,445
	平成23年	36	2,298	5,909,054
	平成24年	33	1,486	3,530,584
	平成25年	37	2,035	6,452,642
	平成26年	35	2,196	6,845,916
七ヶ浜町	平成22年	11	159	X
	平成23年	6	137	X
	平成24年	7	146	X
	平成25年	8	143	X
	平成26年	8	148	X
利府町	平成22年	51	2,188	3,149,811
	平成23年	6	137	X
	平成24年	50	1,906	2,858,032
	平成25年	50	2,170	3,143,736
	平成26年	48	2,147	3,374,012

注) Xは、発表に差し支えるものとして公表はされていないもの。

〔「平成22～26年 工業統計調査（経済産業省）」より作成〕

表 3.2.1-16 業種別（中分類）事業所数、従業者数及び製造出荷額等
（平成 26 年、仙台市全体、仙台市宮城野区及び仙台市若林区）

産業中分類	事業所（所）			従業者数（人）			製造品出荷額等（万円）		
	仙台市	宮城野区	若林区	仙台市	宮城野区	若林区	仙台市	宮城野区	若林区
食料品製造業	95	27	26	3,986	1,150	1,374	6,685,710	2,694,211	1,981,454
飲料・たばこ・飼料製造業	10	3	3	431	228	35	5,902,536	5,274,031	86,649
繊維工業	22	5	10	327	62	110	252,842	52,308	130,659
木材・木製品製造業（家具を除く）	2	-	1	15	-	7	X	400,477	X
家具・装備品製造業	20	8	3	315	232	22	465,050	X	18,256
パルプ・紙・紙加工品製造業	16	7	8	232	125	103	197,072	2,145,444	81,165
印刷・同関連業	133	31	58	3,456	859	1,142	8,034,871	411,501	2,040,490
化学工業	14	7	1	445	81	11	1,592,900	X	X
石油製品・石炭製品製造業	3	2	1	377	364	13	65,589,361	76,813	X
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	13	5	3	186	66	53	264,495	X	119,370
ゴム製品製造業	2	1	1	215	203	12	X	400,477	X
なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窯業・土石製品製造業	24	8	4	941	96	59	2,513,476	541,862	275,680
鉄鋼業	10	8	2	546	518	28	9,211,971	X	X
非鉄金属製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属製品製造業	49	18	18	814	453	198	1,651,705	1,210,129	240,050
はん用機械器具製造業	8	4	3	228	141	45	281,499	180,537	X
生産用機械器具製造業	16	5	5	279	47	47	295,745	56,476	79,470
業務用機械器具製造業	9	1	-	167	4	-	214,129	X	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	8	-	1	746	-	5	1,706,085	-	X
電気機械器具製造業	28	7	8	947	266	189	1,911,099	592,581	263,231
情報通信機械器具製造業	1	-	-	434	-	-	X	-	-
輸送用機械器具製造業	8	5	1	167	132	14	370,471	342,738	X
その他の製造業	27	9	5	232	62	34	238,133	62,651	26,064
製造業計	518	161	162	15,486	5,089	3,501	108,836,279	89,261,875	5,607,523

注) Xは、発表に差し支えるものとして公表はされていないもの。

〔平成 26 年 工業統計調査（経済産業省）〕より作成]

表 3.2.1-17 業種別（中分類）事業所数、従業者数及び製造出荷額等
（平成 26 年、塩竈市及び多賀城市）

産業中分類	事業所（所）		従業者数（人）		製造品出荷額等（万円）	
	塩竈市	多賀城市	塩竈市	多賀城市	塩竈市	多賀城市
食料品製造業	92	5	2,693	741	5,442,179	1,317,651
飲料・たばこ・飼料製造業	5	-	124	-	485,041	-
繊維工業	-	1	-	27	-	X
木材・木製品製造業（家具を除く）	2	-	22	-	X	-
家具・装備品製造業	-	2	-	8	-	X
パルプ・紙・紙加工品製造業	7	4	65	65	63,792	151,283
印刷・同関連業	2	1	28	28	X	X
化学工業	3	4	54	110	264,544	388,619
石油製品・石炭製品製造業	-	2	-	19	-	X
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	1	-	14	-	X	-
窯業・土石製品製造業	-	1	-	8	-	X
鉄鋼業	3	1	59	30	285,413	X
金属製品製造業	7	6	74	84	88,488	123,535
はん用機械器具製造業	4	-	25	-	37,809	-
生産用機械器具製造業	3	1	27	8	34,737	X
電子部品・デバイス・電子回路製造業	-	3	-	675	-	2,880,839
電気機械器具製造業	-	3	-	389	-	1,170,505
輸送用機械器具製造業	5	-	246	-	549,458	-
その他の製造業	-	1	-	4	-	X
製造業計	134	35	3,431	2,196	7,440,244	6,845,916

注) X は、発表に差し支えるものとして公表はされていないもの。

[「平成 26 年 工業統計調査（経済産業省）」より作成]

工 商 業

仙台市全体、仙台市宮城野区、仙台市若林区、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の卸売り・小売業の商店数・従業者数及び年間商品販売額の推移は表 3.2.1-18 に示すとおりである。

平成 26 年において、商店数は仙台市全体で 9,714 店、計画地が位置する仙台市宮城野区で 1,966 店、仙台市若林区で 1,743 店、塩竈市で 688 店、多賀城市で 343 店、七ヶ浜町で 64 店、利府町で 173 店、従業者数は仙台市全域で 91,334 人、仙台市宮城野区で 20,501 人、仙台市若林区で 16,632 人、塩竈市で 3,295 人、多賀城市で 2,676 人、七ヶ浜町で 345 人、利府町で 1,705 人、年間商品販売額は仙台市全域で約 7 兆 9,188 億円、仙台市宮城野区で約 1 兆 6967 億円、仙台市若林区で約 1 兆 3,482 億円、塩竈市で約 1,130 億円、多賀城市で約 1,047 億円、七ヶ浜町で約 77 億円、利府町で約 472 億円となっている。

平成 14 年からの推移をみると、仙台市全体の商店数、従業者数、年間商品販売額は平成 24 年まで減少していたが、平成 26 年は増加に転じている。仙台市宮城野区の従業者数は減少、商店数、年間商品販売額は平成 24 年までは減少していたが、平成 26 年は増加に転じている。仙台市若林区の商店数、従業者数、年間商品販売額は平成 24 年までは減少していたが、平成 26 年は増加に転じている。塩竈市の商店数、従業者数、年間商品販売額は平成 24 年まで減少していたが、平成 26 年に増加に転じている。多賀城市の従業者数は減少、商店数、年間商品販売額は平成 24 年まで減少していたが、平成 26 年に増加に転じている。七ヶ浜町の商店数、従業者数、年間商品販売額は減少している。利府町の従業者数は減少、商店数、年間商品販売額は平成 24 年まで減少していたが、平成 26 年に増加に転じている。

表 3.2.1-18 卸売り・小売業の商店数、従業者数及び年間商品販売額の推移

市区町	年次	商店数 (店)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
仙台市	平成 14 年	14,064	129,100	8,471,472
	平成 16 年	13,650	122,673	7,836,820
	平成 19 年	12,757	124,725	8,191,165
	平成 24 年	9,375	90,311	7,215,702
	平成 26 年	9,714	91,334	7,918,846
宮城野区	平成 14 年	2,739	26,153	1,582,223
	平成 16 年	2,575	25,008	1,502,340
	平成 19 年	2,398	26,338	1,618,971
	平成 24 年	1,928	20,654	1,362,666
	平成 26 年	1,966	20,501	1,696,686
若林区	平成 14 年	2,684	24,770	1,639,404
	平成 16 年	2,538	23,445	1,659,201
	平成 19 年	2,405	23,093	1,600,370
	平成 24 年	1,727	15,895	1,148,292
	平成 26 年	1,743	16,623	1,348,206
塩竈市	平成 14 年	1,255	6,128	167,222
	平成 16 年	1,166	5,709	148,431
	平成 19 年	1,068	4,945	135,127
	平成 24 年	594	3,145	90,765
	平成 26 年	688	3,295	113,056
多賀城市	平成 14 年	630	5,267	109,164
	平成 16 年	595	5,044	91,723
	平成 19 年	533	4,973	97,775
	平成 24 年	325	3,284	71,415
	平成 26 年	343	2,676	104,661
七ヶ浜町	平成 14 年	144	665	14,753
	平成 16 年	137	630	13,771
	平成 19 年	124	574	12,091
	平成 24 年	68	578	11,168
	平成 26 年	64	345	7,700
利府町	平成 14 年	224	2,289	58,025
	平成 16 年	229	2,392	61,229
	平成 19 年	220	2,556	55,378
	平成 24 年	170	1,816	43,149
	平成 26 年	173	1,705	47,175

「平成 14 年商業統計調査（宮城県）」
「平成 16 年商業統計調査（宮城県）」
「平成 19 年商業統計調査（宮城県）」
「平成 26 年商業統計調査（宮城県）」等より作成

3.2.2 土地利用

(1) 土地利用状況

仙台市、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町、利府町における地目別面積の推移は表 3.2.2-1 に示すとおりである。

平成 26 年の仙台市の総面積は 78,630ha であり、地目別面積は森林が 45,347ha (57.7%) と最も多く、次いで宅地が 12,909ha (16.4%)、その他が 6,435ha (8.2%) となっている。平成 23 年からの推移を見ると、農地が増加し、その他が減少している。

平成 26 年の塩竈市の総面積は 1,737ha であり、地目別面積は宅地が 716ha (41.2%) と最も多く、次いでその他が 560ha (32.2%)、森林が 282ha (16.2%) となっている。平成 23 年からの推移を見ると、宅地が増加し、農地が減少している。

平成 26 年の多賀城市の総面積は 1,969ha であり、地目別面積は宅地が 874ha (44.4%) と最も多く、次いでその他が 358ha (18.2%)、農地が 344ha (17.5%) となっている。平成 23 年からの推移を見ると、宅地が増加し、その他が減少している。

平成 26 年の七ヶ浜町の総面積は 1,319ha であり、地目別面積はその他が 428ha (32.4%) と最も多く、次いで宅地が 396ha (30.0%)、森林が 204ha (15.5%) となっている。平成 23 年からの推移を見ると、農地が増加し、その他が減少している。

平成 26 年の利府町の総面積は 4,489ha であり、地目別面積は森林が 2,239ha (49.9%) と最も多く、次いでその他が 850ha (18.9%)、宅地が 510ha (11.4%) となっている。平成 23 年からの推移を見ると、宅地が増加し、農地が減少している。

計画地及びその周辺の土地利用は図 3.2.2-1 に示すとおりである。

計画地を含む仙台港の周辺には、「空地」または「工場」、「公共施設等用地」に分類される土地利用が多く、建物用地等は内陸側に多くなっている。

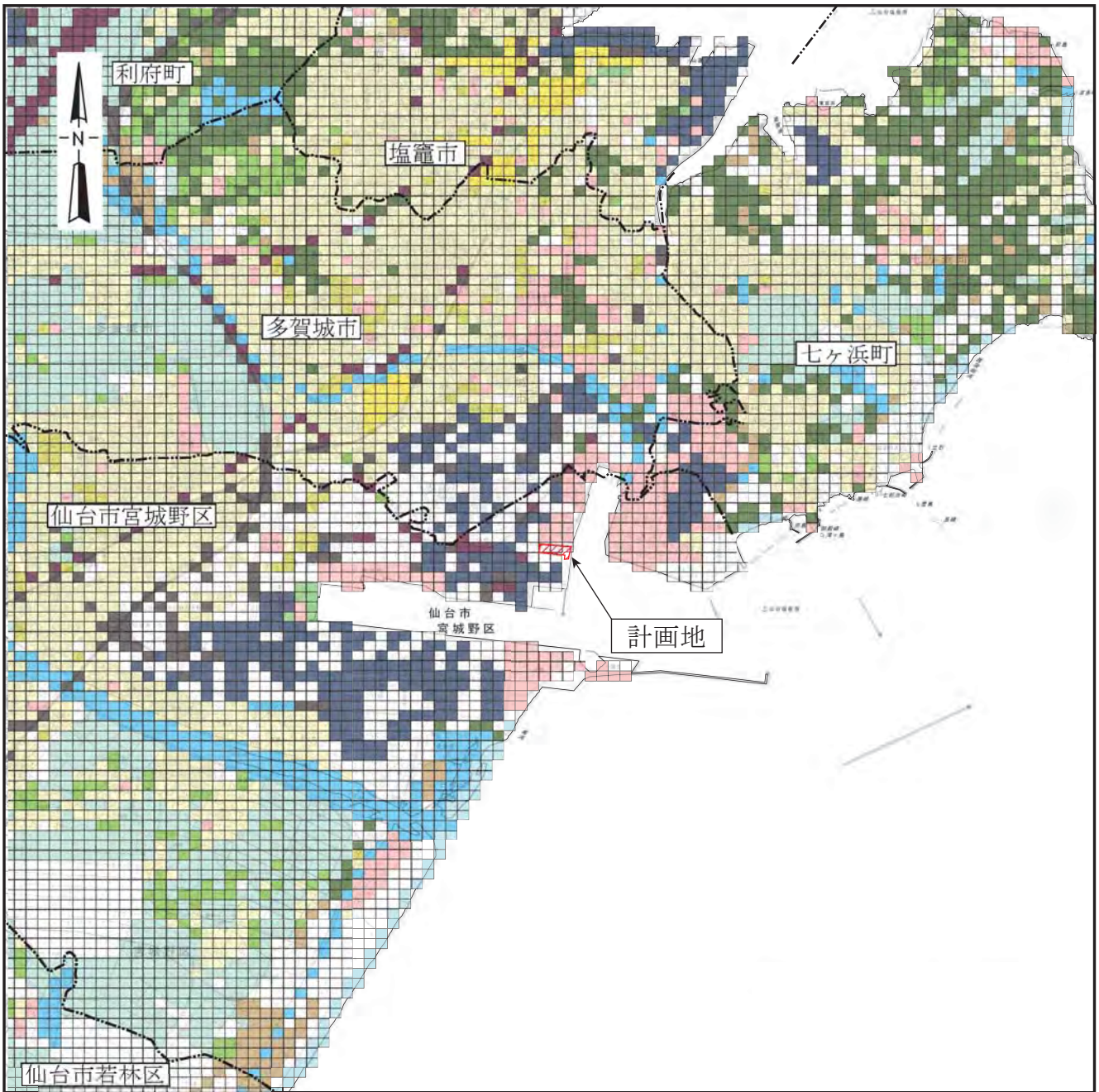
表 3.2.2-1 地目別面積の推移

単位：ha

市区町	年次	宅地	農地	道路	森林	原野等	水面 河川 水路	その他	合計
仙台市	平成23年	12,692	4,660	4,953	45,378	3	2,489	8,410	78,585
	平成24年	12,724	4,810	4,963	45,387	3	2,497	8,201	78,585
	平成25年	12,846	5,830	4,998	45,367	3	2,590	6,951	78,585
	平成26年	12,909	6,230	5,098	45,347	3	2,608	6,435	78,630
塩竈市	平成23年	703	28	162	281	0	3	609	1,786
	平成24年	708	9	162	281	0	3	623	1,786
	平成25年	708	14	162	281	0	1	620	1,786
	平成26年	716	15	163	282	0	1	560	1,737
多賀城市	平成23年	598	322	210	59	0	121	655	1,965
	平成24年	598	355	211	59	0	123	619	1,965
	平成25年	874	358	213	59	0	124	337	1,965
	平成26年	874	344	211	59	0	123	358	1,969
七ヶ浜町	平成23年	395	79	89	208	0	33	523	1,327
	平成24年	395	72	89	208	0	33	530	1,327
	平成25年	395	119	91	204	0	36	482	1,327
	平成26年	396	158	95	204	0	38	428	1,319
利府町	平成23年	493	470	335	2,246	8	66	857	4,475
	平成24年	495	467	335	2,246	8	66	858	4,475
	平成25年	502	461	335	2,239	8	90	840	4,475
	平成26年	510	455	337	2,239	8	90	850	4,489
















注) 各年4月1日現在の値である。

[「平成24～27年度宮城県統計年鑑(宮城県)」等より作成]



凡例

 計画地

- | | | | |
|---|--|---|---|
|  田 |  工場 |  道路 |  公園・緑地 |
|  その他の農用地 |  高層建物 |  鉄道 |  河川地及び湖沼 |
|  森林 |  低層建物 (密集地) |  公共施設等用地 |  海浜 |
|  荒地 |  低層建物 |  空地 | |

「国土地理情報ダウンロードサービス（都市地域土地地用細分メッシュ(宮城)）」
 (平成26年、国土交通省国土政策局国土情報課)より作成

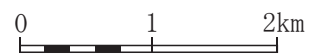


図3.2.2-1 土地利用現況図

(2) 用途地域

調査範囲における用途地域の指定状況は、表 3.2.2-2 及び図 3.2.2-2 に示すとおりである

計画地は、図 3.2.2-2 に示すとおり、工業専用地域に指定されている。

表 3.2.2-2 都市計画区域面積

単位：ha



















種 別		仙台市	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町
都市計画区域		44,293	1,787	1,965	1,327	4,475
市街化調整区域		18,035	1,291	1,333	416	947
市街化区域		26,528	496	632	911	3,528
用途地域	第一種低層住居専用地域	5,543.4	106.7	89.2	95.6	531.7
	第二種低層住居専用地域	5.9	18.5	95.8	11.0	4.2
	第一種中高層住居専用地域	732.8	193.0	393.3	48.6	84.7
	第二種中高層住居専用地域	1,537.2	75.3	22.3	44.0	24.4
	第一種住居地域	2,913.6	362.0	267.4	56.6	68.6
	第二種住居地域	2,524.4	99.0	29.7	18.4	83.4
	準住居地域	64.4	-	23.7	-	-
	近隣商業地域	972.5	16.9	36.4	5.4	50.2
	商業地域	937.2	120.5	45.9	-	6.6
	準工業地域	1,135.6	157.0	24.1	-	29.2
	工業地域	417.4	142.1	140.6	68.4	49.3
	工業専用地域	1,249.6	-	164.3	68.0	34.9
	計	18,034.0	1,291.0	1,332.7	416.0	967.2

〔宮城の都市計画（資料編）都市計画決定状況等 概要版（宮城県）〕より作成



〔「仙台市都市計画総括図」(平成28年、仙台市)等より作成〕

凡例

- | | | | | |
|--|---|---|---|--|
|  計画地 |  第一種低層住居専用地域 |  第一種住居地域 |  商業地域 |  都市計画公園 |
|  第二種低層住居専用地域 |  第二種住居地域 |  準工業地域 |  自然環境保全地域 |  緑地環境保全地域 |
|  第一種中高層住居専用地域 |  準住居地域 |  工業地域 |  都市計画公園・緑地 |  特別名勝松島 |
|  第二種中高層住居専用地域 |  近隣商業地域 |  工業専用地域 | | |

0 1 2km

図3. 2. 2-2 用途地域の指定

(3) 周辺開発計画等

調査範囲において、計画又は事業中の大規模事業は表 3.2.2-3、位置は図 3.2.2-3 に示すとおりである。

「仙台市環境影響評価条例」(平成 10 年仙台市条例第 44 号)に基づく対象事業として、仙台市東部復興道路整備事業が実施されており、平成 25 年度より平成 30 年度まで工事が実施される計画となっている。

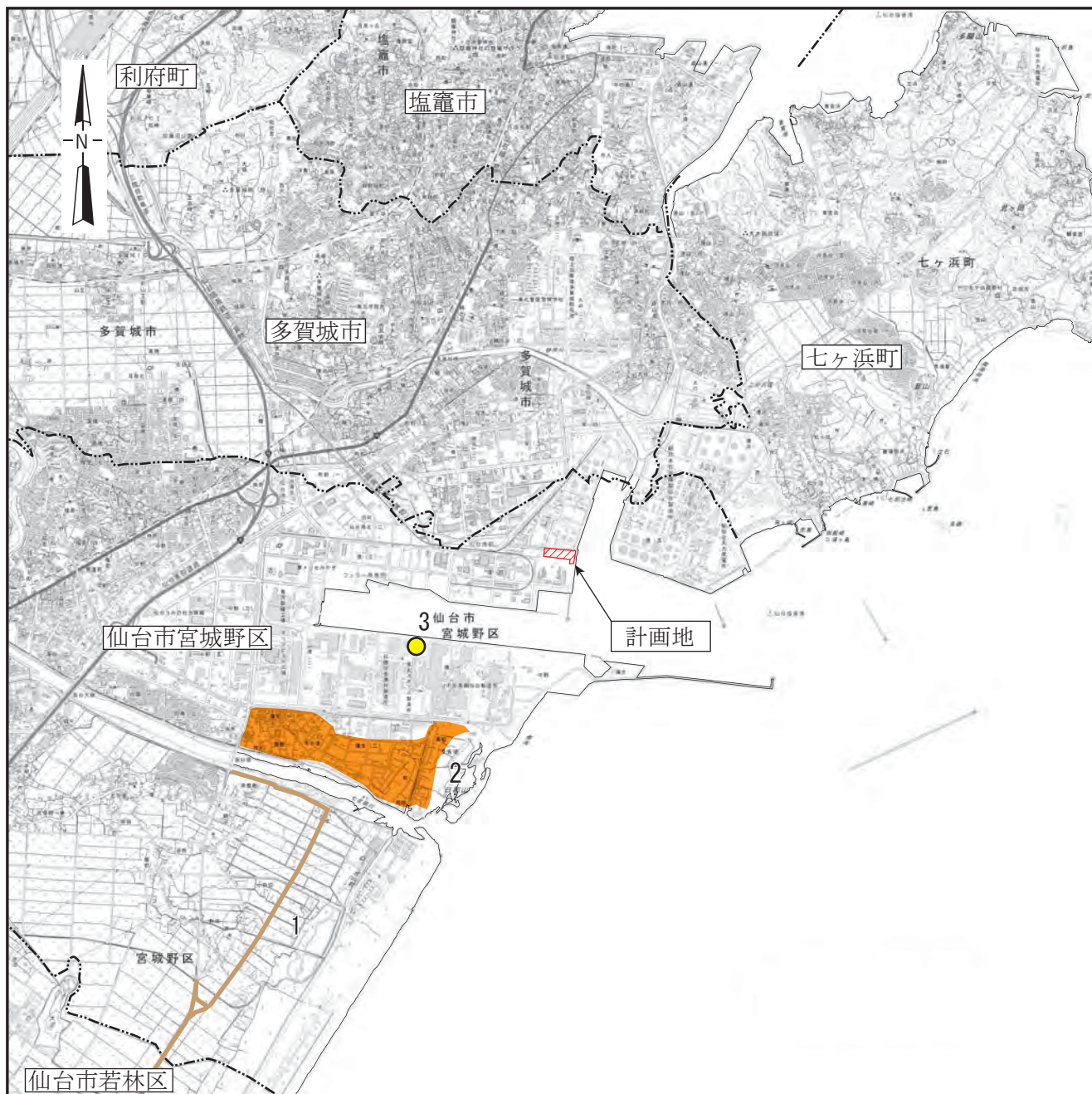
仙台塩釜港仙台港区内では、火力発電所の設置事業が実施されている。

蒲生北部地区では、業務系土地利用を前提とした都市基盤の再整備等を目的として土地地区画整理事業が進められている。





表 3.2.2-3 調査範囲における開発計画等

No.	名 称	種 別	規模等	工事予定期間
1	仙台市東部復興道路整備事業	道路の新設及び改築の事業	計画延長約 10 キロメートル、車線数 2 車線	平成 25 年度 ～平成 30 年度
2	仙台市蒲生北部被災市街地復興土地地区画整理事業	土地地区画整理事業	約 92.1ha	平成 26 年 4 月 ～平成 34 年 3 月
3	仙台パワーステーション	火力発電所の設置	出力 11.2 万 kW	平成 28 年 3 月 ～平成 29 年 9 月

注) No. は図 3.2.2-3 の図中番号に対応する。



凡 例

-  計画地
- 1  仙台市東部復興道路整備事業
- 2  仙台市蒲生北部被災市街地復興土地区画整理事業
- 3  仙台パワーステーション

注) 図中番号は表3.2.2-3のNo. に対応する。

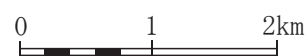


図3.2.2-3 周辺開発計画位置図

3.2.3 水利用

(1) 水利権の設定及び利水の状況

農業用水取水施設の概要は、表 3.2.3-1、施設の位置は図 3.2.3-1 に示すとおりである。

調査範囲では、砂押川に 4、勿来川に 2、原谷地川に 1 の農業用水取水施設が存在する。

表 3.2.3-1 農業用水取水施設の概要

設備種類	河川名	施設名	所在地	取水量 (m ³ /秒)		所有者	管理者
				代掻き期	普通期		
堰	砂押川	No.1 多賀城堰	多賀城市八幡字庚田	0.2400	0.0800	多賀城市	多賀城市
		No.2 新田堰	多賀城市八幡	0.4500	0.2500	多賀城市	多賀城市
		No.3 新大友堰	宮城郡利府町字新大友	0.0500	0.0400	利府町	利府町
	勿来川	No.4 赤堰	宮城郡利府町加瀬字窪地内	0.1500	0.1200	利府町	利府町
		No.5 惣の堰	宮城郡利府町加瀬字窪地内	0.0640	0.0450	利府町	利府町
	原谷地川	No.6 横杭堰	宮城郡利府町菅谷	0.0400	0.0300	利府町	利府町
揚水機	砂押川	No.A 庚田揚水機	多賀城市八幡	0.0400	0.0300	多賀城市	宝堰加瀬溜井管理組合

[「農業用水施設台帳（河川取水施設）改訂五版」（平成 20 年、宮城県農林水産部農村振興課）より作成]

(2) 港湾区域

港湾区域の位置は図 3.2.3-2 に示すとおりである。

計画地の周辺海域は、「港湾法」（昭和 25 年法律第 218 号）に基づく国際拠点港湾仙台塩釜港仙台港区及び塩釜港区の港湾区域に指定されている。



凡 例

- 計画地
- 二級河川
- 準用河川
- 堰・頭首工
- P 揚水機場

〔「国土地理情報ダウンロードサービス（河川(宮城)）」
 (平成23年、国土交通省国土政策局国土情報課)
 「河川取水施設図（仙台、塩竈）」
 (平成20年、宮城県土地改良基礎調査情報) 等より作成〕

注) 図中番号は表3.2.3-1のNo. に対応する。

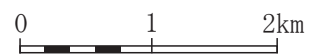
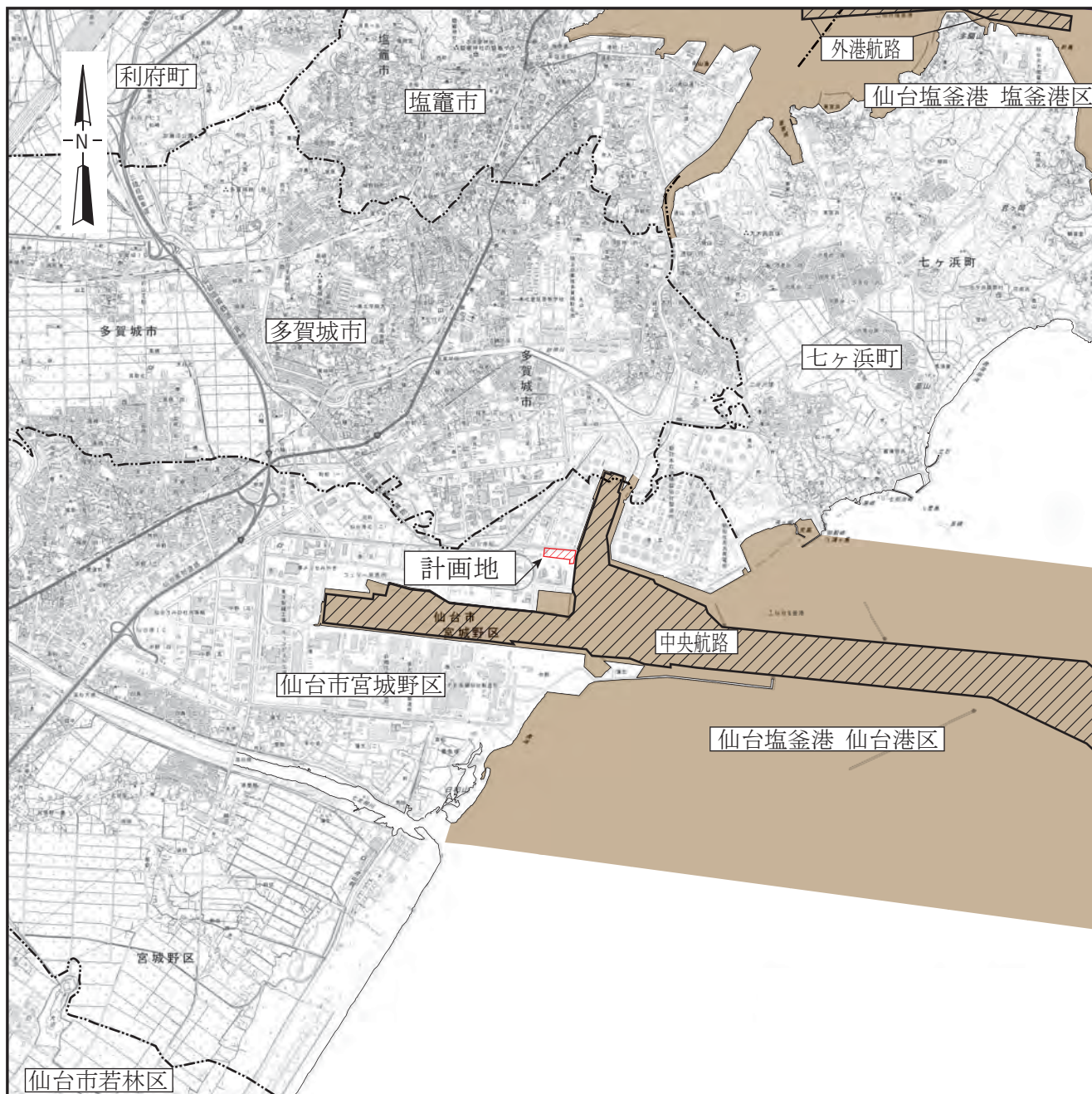


図3.2.3-1 河川取水施設位置図



〔「仙台塩釜港港湾計画平面図」(平成28年、宮城県)より作成〕

凡 例

- 計画地
- 港湾区域
- 航 路

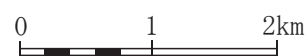


図3. 2. 3-2 港湾区域等の位置

(3) 漁業権の設定の状況

計画地の周辺海域には、共同漁業権及び区画漁業権が指定されており、漁業権の内容は表 3.2.3-2、表 3.2.3-3 及び図 3.2.3-3、図 3.2.3-4 に示すとおりである。

表 3.2.3-2 漁業権の内容（共同漁業権）

公示番号	漁業の名称		漁業の時期	免許者
共第 150 号	第 1 種	あさり漁業、あづまにしき漁業、あかにし漁業、かき漁業、えむし漁業、わかめ漁業	1/1～12/31	宮城県漁業共同組合
共第 151 号	第 1 種	あさり漁業、あづまにしき漁業、あかにし漁業、かき漁業、えむし漁業、わかめ漁業	1/1～12/31	宮城県漁業共同組合
共第 152 号	第 1 種	あわび漁業、あさり漁業、うばがい漁業、はまぐり漁業、うに漁業、たこ漁業、しゃこ漁業、わかめ漁業、こんぶ漁業、まつも漁業、あらめ漁業	1/1～12/31	宮城県漁業共同組合
共第 153 号	第 1 種	うばがい漁業、こたまがい漁業、しゃこ漁業	1/1～12/31	宮城県漁業共同組合
共第 155 号	第 1 種	あかがい漁業	1/1～12/31	宮城県漁業共同組合
共第 256 号	第 2 種	しらうお刺網漁業	10/1～翌年 4/30	宮城県漁業共同組合
		はぜ刺網漁業	9/1～12/31	
		雑魚せん漁業	1/1～12/31	
共第 257 号	第 2 種	雑魚小型定置漁業	3/1～10/31	宮城県漁業共同組合
		かれい刺網漁業、	3/1～12/31	
		しらうお刺網漁業、	10/10～翌年 4/30	
		磯刺網漁業	12/1～翌年 4/30	
		雑魚せん漁業	1/1～12/31	
共第 258 号	第 2 種	いわし小型定置漁業	5/1～8/31	宮城県漁業共同組合
		雑魚小型定置漁業	4/1～12/31	
		かに刺網漁業	5/1～12/31	
		かれい刺網漁業	3/1～12/31	
		しらうお刺網漁業	11/1～翌年 4/30	
		雑魚せん漁業	1/1～12/31	
共第 259 号	第 2 種	いわし小型定置漁業	5/1～8/31	宮城県漁業共同組合
		雑魚小型定置漁業	4/1～12/31	
		かに刺網漁業	5/1～12/31	
		かれい刺網漁業、	3/1～12/31	
		しらうお刺網漁業、	11/1～翌年 4/30	
		雑魚せん漁業	1/1～12/31	

注) 存続期間は平成 25 年 9 月 1 日から平成 35 年 8 月 31 日までである。

「定置漁業権、区画漁業権及び共同漁業権の免許」(平成 25 年宮城県告示第 757 号)
「定置漁業権、区画漁業権及び共同漁業権の免許の内容たるべき事項等」(平成 25 年宮城県告示第 488 号)
より作成

表 3.2.3-3 漁業権の内容（区画漁業権）

公示番号	漁業の名称		漁業の時期	免許者
区第 3320 号	第 1 種	わかめ養殖業、のり養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合 塩竈市漁業協同組合
		こんぶ養殖業	10/1～翌年 8/31	
区第 3401 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3402 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3403 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3404 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3410 号	第 1 種	のり養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3414 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3415 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3416 号	第 1 種	のり養殖業、わかめ養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3417 号	第 1 種	のり養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3420 号	第 1 種	のり養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3501 号	第 1 種	のり養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合
区第 3502 号	第 1 種	のり養殖業	9/1～翌年 5/31	宮城県漁業協同組合

注) 区第 3420 号の存続期間は平成 26 年 9 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで、その他の区画漁業権の存続期間は平成 25 年 9 月 1 日から平成 30 年 8 月 31 日までである。

〔「設置漁業権、区画漁業権及び共同漁業権の免許」（平成 25 年宮城県告示第 757 号）
 「設置漁業権、区画漁業権及び共同漁業権の免許の内容たるべき事項等」（平成 25 年宮城県告示第 488 号）
 「区画漁業権の免許の内容たるべき事項及び地元地区」（平成 26 年宮城県告示第 654 号）より作成〕

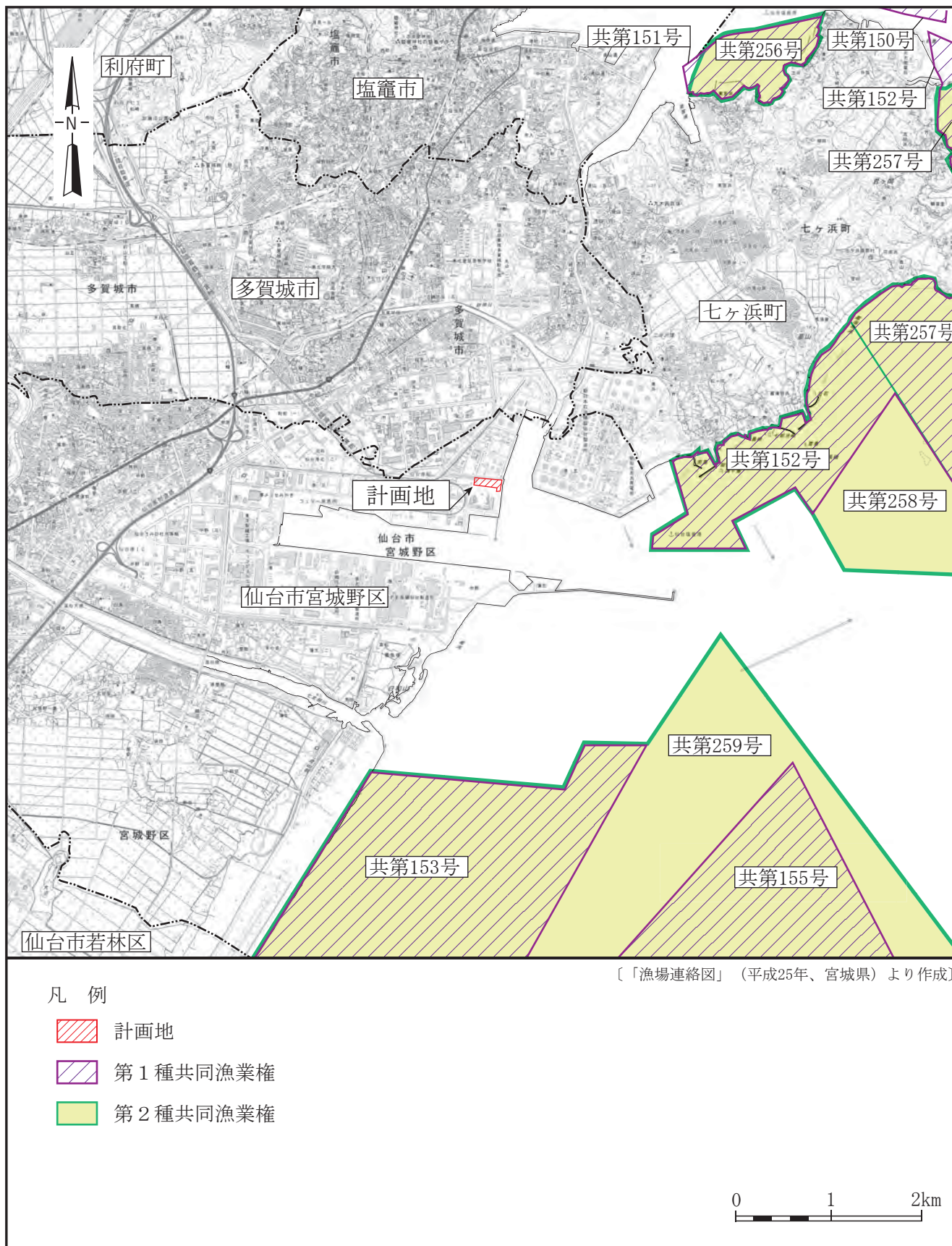


図3.2.3-3 漁業権の位置 (共同漁業権)



図3.2.3-4 漁業権の位置(区画漁業権)

(4) 地下水の利用状況

平成 26 年度宮城県公害資料（地盤沈下編）（宮城県）によると、仙台市、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町における事業所用（対象となる事業所は製造業では原則として従業員 10 人以上）の井戸（原則として揚水機の吐出口断面積が 6cm² 以上のもの）の地下水揚水量は、表 3.2.3-4 に示すとおりである。

表 3.2.3-4 地下水揚水量一覧表

	市区町	井戸本数 (本)	揚水量 (m ³ /日)
工業用	仙台市	0	0
	塩竈市	36	115
	多賀城市	3	39
	七ヶ浜町	0	0
	利府町	2	168
建築物用	仙台市	81	506
	塩竈市	10	46
	多賀城市	2	18
	七ヶ浜町	0	0
	利府町	12	58
水道用	仙台市	11	278
	塩竈市	1	0
	多賀城市	5	1,012
	七ヶ浜町	2	341
	利府町	5	4,500
農業用	仙台市	31	50
	塩竈市	5	79
	多賀城市	111	11,042
	七ヶ浜町	0	0
	利府町	7	447
合 計	仙台市	123	834
	塩竈市	52	240
	多賀城市	121	12,111
	七ヶ浜町	2	341
	利府町	26	5,173

〔「平成 26 年度宮城県公害資料（地盤沈下編）（宮城県）」より作成〕

3.2.4 社会資本整備等

(1) 交通

ア. 道路・鉄道等の交通網

調査範囲の交通網の状況は、図 3.2.4-1 及び図 3.2.4-2 に示すとおりである。

計画地は JR 仙石線の多賀城駅の南東、仙台臨海鉄道（貨物鉄道）の仙台港駅の東及び仙台北港駅の南に位置している。

計画地周辺の道路は、計画地の北側に国道 45 号がある。

都市計画道路としては、表 3.2.4-1～表 3.2.4-5 及び図 3.2.4-3 に示す路線が計画されている。

表 3.2.4-1 調査範囲内の都市計画道路（仙台市内）

街路番号	名称	市域内の同一幅員の区間					
		起 点		終 点		幅 員	延 長
1・3・1	仙塩幹線	宮城野区	中野字出花	宮城野区	中野字上小袋田	23.5	880
1・3・2	仙台東幹線	太白区	四郎丸字昭和境	宮城野区	中野字出花	23.5	11,570
3・1・1	元寺小路福室線	青葉区	中央一丁目	宮城野区	福室 字田中前一番	40(6)	7,650
3・1・8	仙台港多賀城線	宮城野区	港三丁目	宮城野区	中野字上新沼	40(6)	370
3・1・8	仙台港多賀城線	宮城野区	中野字上新沼	宮城野区	中野字上小袋田	28(4)	230
3・2・2	清水小路多賀城線	若林区	六丁の目東町	宮城野区	町前一丁目	40(6)	5,110
3・2・301	海に見える大通り線	宮城野区	港三丁目	宮城野区	中野字曲田	30	930
3・3・17	花京院通福田町線	青葉区	本町一丁目	宮城野区	中野字上小袋田	22	10,800
3・3・33	鶴ヶ谷仙台港線	宮城野区	中野字石橋	宮城野区	港一丁目	30	3,670
3・3・34	南岡田線	若林区	六丁の目東町	宮城野区	蒲生字八郎兵衛 地第二	22	3,940
3・3・82	中野栄駅前通線	宮城野区	中野 字出花一丁目	宮城野区	中野 字出花一丁目	25	520
3・3・90	高砂駅蒲生線	宮城野区	高砂一丁目	宮城野区	港一丁目	22(2)	4,610
3・3・91	中野線	宮城野区	中野字石橋	宮城野区	中野 字出花一丁目	22	1,580
3・3・98	ポートセンター西線	宮城野区	中野字葦畔	宮城野区	蒲生字須賀前	25	920
3・3・99	ポートセンター南線	宮城野区	港二丁目	宮城野区	中野字田中	22	1,230
3・3・100	ポートセンター中央 線	宮城野区	中野字出花	宮城野区	中野字神妻	25	590
3・4・63	南宮北福室線	宮城野区	福室字小内田	宮城野区	福室字新田前	18	810
3・4・302	港北工業幹線	宮城野区	町前一丁目	宮城野区	港三丁目	18(2)	610

注) 幅員の () 内は車線数、起点と終点は、仙台市内の同一幅員区間の起点と終点を示す。

〔「仙台市都市計画道路整備状況図（仙台市建設局道路部道路計画課）」より作成〕

表 3.2.4-2 調査範囲内の都市計画道路（塩竈市内）

街路番号	名称	都市計画道路の全区間					
		起 点		終 点		幅 員	延 長
3・3・102	築港大通線	塩竈市	港町一丁目	塩竈市	貞山通一丁目	18～22	1,420
3・4・103	北浜沢乙線	塩竈市	北浜四丁目	利府町	しらかし台二丁目	18～26	8,600
3・4・104	尾島町一本松線	塩竈市	尾島町	塩竈市	貞山通三丁目	18	1,600
3・4・105	新富町牛生線	塩竈市	花立町	塩竈市	牛生町	14～18	1,410
3・4・106	牛生埠頭線	塩竈市	牛生町	塩竈市	貞山通一丁目	18～22	1,110
3・3・107	玉川岩切線	塩竈市	東玉川町	塩竈市	岩切字昭和	18～25	4,500
3・4・108	塩竈駅前線	塩竈市	東玉川町	塩竈市	佐浦町	18	540
3・4・111	玉川向ヶ丘線	塩竈市	玉川二丁目	塩竈市	向ヶ丘	16	1,190
3・4・112	海岸通下馬線	塩竈市	海岸通	塩竈市	佐浦町	16	1,330
3・4・113	港町海岸通線	塩竈市	港町一丁目	塩竈市	海岸通	19	510
3・5・114	宮町吉津線	塩竈市	宮町	塩竈市	庚塚	12～17	1,970
3・5・116	尾島町天神橋線	塩竈市	海岸通	塩竈市	中の島	12～15	890
3・5・117	願成寺前線	塩竈市	南町	塩竈市	旭町	12	460
3・5・118	本町南町線	塩竈市	本町	塩竈市	本町	12～16	300
3・6・120	南町尾島町線	塩竈市	南町	塩竈市	尾島町	10	630
8・7・102	しおかぜ通り線	塩竈市	海岸通	塩竈市	海岸通	8	440
3・1・131	八幡築港線	多賀城市	町前一丁目	塩竈市	港町二丁目	30～40	5,820
3・3・132	一国幹線	多賀城市	町前一丁目	塩竈市	字越の浦	20～22	9,440
3・3・231	清水沢多賀城線	利府町	春日字岩沢	多賀城市	町前一丁目	28	6,850
3・4・134	下馬春日線	多賀城市	伝上山三丁目	利府町	春日字宮の前	16～22	5,650
3・4・139	新田南錦町線	多賀城市	新田字下河原	塩竈市	南錦町	18～20	5,040

〔「塩竈市都市計画情報 都市計画決定状況」等より作成〕

表 3.2.4-3 調査範囲内の都市計画道路（多賀城市内）

街路番号	名 称	都市計画道路の全区間					
		起 点		終 点		幅 員	延 長
1・3・1	仙塩幹線	宮城野区	中野字出花	利府町	春日字山下	23.5	8,630
3・1・131	八幡築港船	多賀城市	町前一丁目	塩竈市	港町二丁目	40	5,820
3・3・107	玉川岩切線	塩竈市	東玉川町	塩竈市	岩切字昭和	18~25	4,500
3・3・132	一国幹線	多賀城市	町前一丁目	塩竈市	字越の浦	22	9,440
3・3・133	多賀城工場線		データなし		データなし	22	990
3・3・231	清水沢多賀城線	利府町	春日字岩沢	多賀城市	町前一丁目	28	6,850
3・4・105	新富町牛生線	塩竈市	花立町	塩竈市	牛生町	14~18	1,410
3・4・134	下馬春日線	多賀城市	伝上山三丁目	利府町	春日字宮の前	16~22	5,650
3・4・135	多賀城駅沖ノ石線		データなし		データなし	16	820
3・4・136	高崎大代線		データなし		データなし	16	2,290
3・4・137	多賀城駅仙台線		データなし		データなし	10~16	1,070
3・4・138	下馬東宮線	多賀城市	下馬五丁目	七ヶ浜町	東宮浜字鶴ヶ湊	18	3,440
3・4・139	新田南錦町線	多賀城市	新田字下河原	塩竈市	南錦町	18~20	5,040
3・4・140	南宮北福室線		データなし		データなし	18	1,890
3・4・141	笠神八幡線		データなし		データなし	16~18	3,660
3・4・142	留ヶ谷八幡沖線		データなし		データなし	16~18	2,070
3・4・148	多賀城駅北線		データなし		データなし	17	220
3・5・144	舟橋志引線		データなし		データなし	12	720
3・5・145	大代七ヶ浜線		データなし		データなし	12~15	1,180
3・5・146	多賀城駅前線		データなし		データなし	12~17	550
3・5・147	史跡連絡線		データなし		データなし	12	1,230
7・5・131	高橋線		データなし		データなし	12~16	1,790
7・7・132	駅西小路線		データなし		データなし	6~11	330
7・7・133	駅東小路線		データなし		データなし	6	160
7・7・134	学校西小路線		データなし		データなし	6	90
8・6・131	政庁大路線		データなし		データなし	8	300
8・6・132	史都中央通線		データなし		データなし	9	220
8・7・133	史都西通線		データなし		データなし	6	90
8・7・134	史都東通線		データなし		データなし	6	120
8・7・135	学校通線		データなし		データなし	6	50

〔「多賀城市都市計画図 平成23年3月発行（多賀城市）」より作成〕

表 3.2.4-4 調査範囲内の都市計画道路（七ヶ浜町内）

街路番号	名 称	都市計画道路の全区間					
		起 点		終 点		幅 員	延 長
3・4・138	下馬東宮線	多賀城市	下馬五丁目	七ヶ浜町	東宮浜字鶴ヶ湊	18	3,440

〔「七ヶ浜町用途地域図 平成18年3月調整」(七ヶ浜町)より作成〕

表 3.2.4-5 調査範囲内の都市計画道路（利府町内）

街路番号	名 称	都市計画道路の全区間					
		起 点		終 点		幅 員	延 長
1・3・1	仙塩幹線	宮城野区	中野字出花	利府町	春日字山下	23.5	8,630
1・3・5	仙台北幹線	利府町	利府字新谷地脇	富谷町	富谷字源内	23.5	12,880

〔「都市計画決定一覧 平成27年6月末現在」(利府町)より作成〕



凡 例

- 計画地
- 高規格幹線道路（一般国道の自動車専用道路）
- 国 道
- 主要地方道
- 県 道

〔平成22年度全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサス）〕
 （国土交通省HP）等より作成

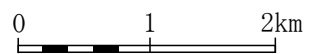


図3.2.4-1 交通網図（道路）



図3.2.4-2 交通網図(鉄道)



凡例

計画地

仙台市内の都市計画道路

- 整備済の道路
(道路用地が計画幅員どおり確保されており供用している道路)
- 事業中の道路

仙台市以外の都市計画道路

-
- ※図中の数字は、路線番号である。

〔「仙台市都市計画道路整備状況図」(仙台市建設局道路部道路計画課HP)
 「塩竈市都市計画図情報」(塩竈市HP)
 「多賀城市都市計画図 平成23年3月発行」(多賀城市HP)
 「七ヶ浜町用途地域図 平成18年3月調整」(七ヶ浜町HP)
 「都市計画決定一覧 平成27年6月末現在」(利府町HP) 等より作成

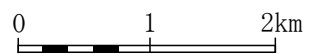


図3.2.4-3 都市計画道路

イ. 交通量

① 鉄 道

計画地周辺の駅における乗車人数の推移は、表 3.2.4-6 及び図 3.2.4-4～図 3.2.4-5 に示すとおりである。平成 27 年度における一日の平均乗車人数は JR 仙石線の中野栄駅が 5,152 人、陸前高砂駅が 5,098 人、本塩釜駅が 2,980 人、下馬駅が 3,790 人、多賀城駅が 6,708 人であり、JR 東北本線の塩釜駅が 2,927 人、国府多賀城駅が 1,105 人である。

表 3.2.4-6 計画地周辺の駅の乗車人数の推移（1 日平均乗車人員）

単位：人/日

路線名	市 区	駅 名	平成 22 年度	平成 23 年度 ^{注1)}	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
JR 仙石線	宮城野区	中野栄	4,144	-	4,718	4,457	4,579	5,152
		陸前高砂	4,659	-	4,788	5,047	5,032	5,098
	塩釜市	本塩釜	2,849	-	2,736	2,867	2,905	2,980
		西塩釜 ^{注2)}	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	下 馬	3,364	-	3,540	3,626	3,641	3,790
		多賀城	6,389	-	6,046	6,335	6,402	6,708
JR 東北本線	塩釜市	塩 釜	3,033	3,127	3,166	3,096	2,957	2,927
	多賀城市	国府多賀城	1,052	1,053	1,104	1,114	1,118	1,105
		陸前山王 ^{注3)}	-	-	-	-	-	-
	利府町	新利府駅 ^{注4)}	-	-	-	-	-	-

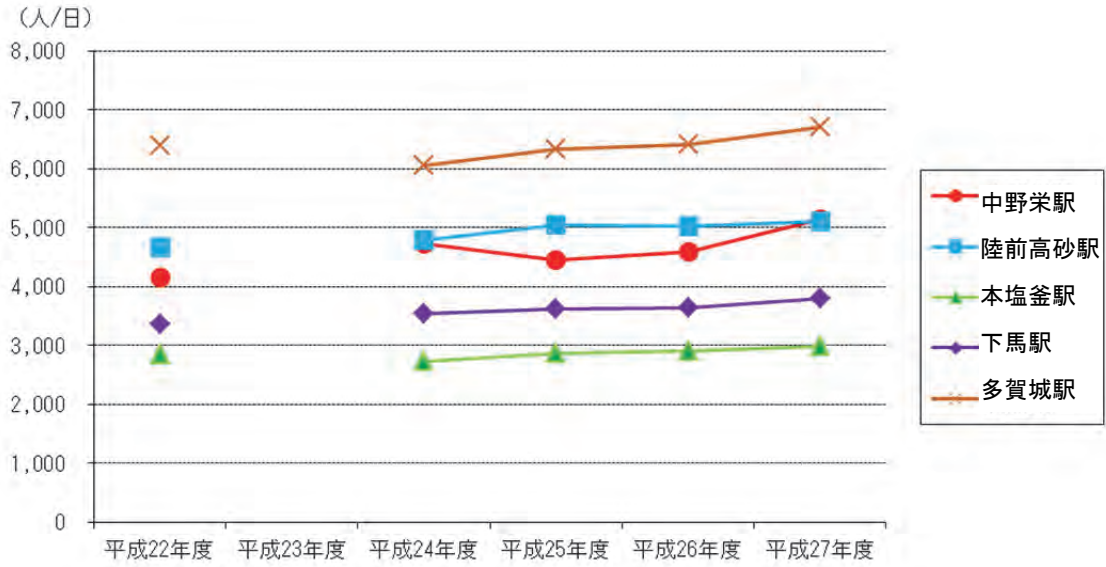
注) 1. 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響により、運転を見合わせていた区間の駅のデータは未公表である。

2. 西塩釜駅の平成 18 年度以降のデータは未公表である。

3. 陸前山王駅の平成 17 年度以降のデータは未公表である。

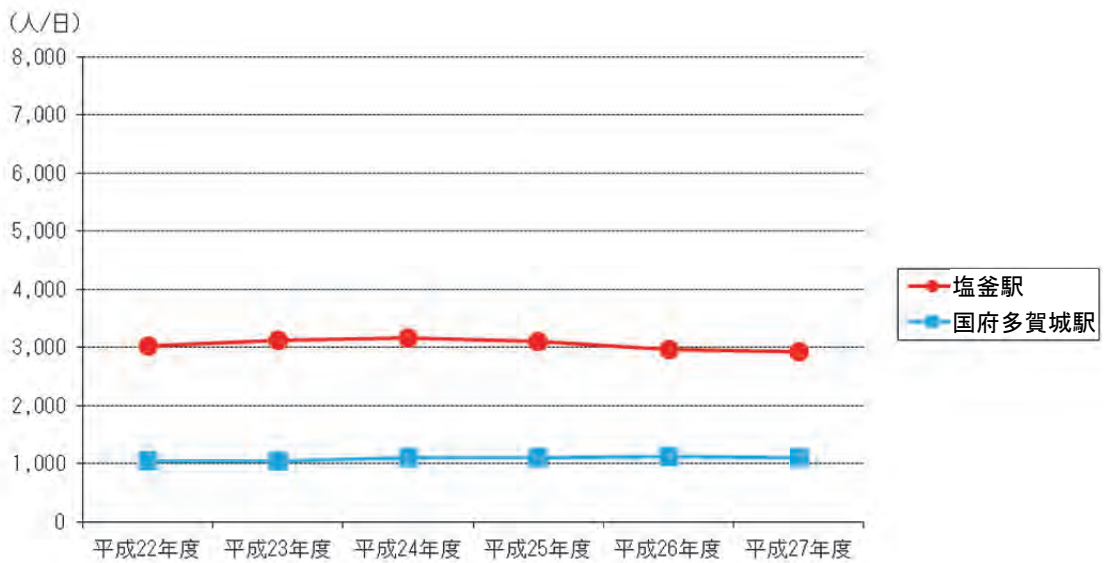
4. 新利府町駅のデータは未公表である。

〔「JR 東日本 各駅の乗車人員（JR 東日本）」より作成〕



注) 1. 1日平均乗車人員
 2. 平成23年度は東日本大震災の影響により運転を見合わせていた区間の駅のデータは未公表である。
 〔「JR東日本 各駅の乗車人員 (JR東日本)」より作成〕

図 3.2.4-4 各駅の乗車人数の推移 (JR 仙石線)



注) 1日平均乗車人員
 〔「JR東日本 各駅の乗車人員 (JR東日本)」より作成〕

図 3.2.4-5 各駅の乗車人数の推移 (JR 東北本線)

② 道 路

計画地周辺の交差点自動車交通量及び道路交通センサスの調査地点は図 3.2.4-6 に、平成 25 年の交差点交通量調査結果は表 3.2.4-7、平成 22 年度の道路交通センサス調査結果は表 3.2.4-8 に示すとおりである。

計画地に近い交差点交通量調査地点である、出花交差点（②）の交通量は平日 12 時間交通量で約 38,000 台となっており、平成 20 年の交通量に対する平成 25 年の交通量は全ての地点において減少している。

また、計画地に近い道路交通センサス調査地点である、仙台市宮城野区中野字四反田（No.12）の平日昼間 12 時間自動車類交通量は 22,029 台となっている。平成 17 年度の交通量に対して平成 22 年度の交通量が増加したのは仙台港北 IC～利府 JCT（No.1）、仙台港北 IC～利府 JCT（No.2）、利府 JCT～利府塩釜 IC（No.3）、仙台市宮城野区中野字柳原（No.4）、仙台市宮城野区中野字上小袋田（No.5）、仙台市宮城野区中野字上小袋田（No.6）、多賀城市下馬二丁目（No.8）、塩竈市北浜二丁目（No.9）、多賀城市八幡四丁目（No.22）であり、その他の地点においては、交通量は横ばいまたは減少している。

表 3.2.4-7 交差点交通量調査結果（平成 25 年、平日）

区	交差点 番号	交差点名称	12 時間交通量（台）						大型車 混入率 （%）	平成 20 年 自動車類 交通量 （台）	12 時間 交通量 伸率 H25/H20
			二 輪 車	小 型 貨 物 車	乗 用 車	大 型 貨 物 車	バ ス	自 動 車 類 計			
宮 城 野 区	①	中野栄駅前交差点	465	5,663	21,237	2,579	146	29,625	9.2	32,608	0.91
	②	出花交差点	488	6,255	26,024	5,593	121	37,993	15.0	41,020	0.93
	③	中野石橋交差点	573	8,448	30,659	9,462	194	48,763	19.8	50,563	0.96
	④	鶴巻交差点	560	8,970	30,171	8,907	127	48,175	18.8	50,155	0.96
	⑤	蒲生二本木交差点	191	3,431	11,486	10,773	131	25,821	42.2	29,923	0.86

「交差点交通量調査データ（平成 20 年度）」（仙台市）
「交差点交通量調査データ（平成 25 年度）」（仙台市）等より作成

表 3.2.4-8 自動車交通量調査結果（平成 22 年度、平日）

路線名	No.	交通量観測地点地名	昼間 12 時間 自動車類交通量				24 時間 自動車類 交通量	平成 17 年度 昼間 12 時間 自動車類 交通量	12 時間 交通量 伸率 H22/H17
			上下合計			大型車 混入率			
			小型 車	大型 車	合 計				
			(台)	(台)	(台)				
一般国道 45 号 (仙塩道路) 注1)	1	仙台港北 IC~利府 JCT	15,926	3,708	19,634	18.9	23,934	14,042	1.40
	2	仙台港北 IC~利府 JCT	15,926	3,708	19,634	18.9	23,934	14,042	1.40
	3	利府 JCT~利府塩釜 IC	11,679	2,281	13,960	16.3	16,697	11,570	1.21
一般国道 45 号	4	仙台市宮城野区中野字柳原	27,837	3,010	30,847	9.8	42,750	27,528	1.12
	5	仙台市宮城野区中野字上小袋田	24,840	3,485	28,325	12.3	39,372	25,458	1.11
	6	仙台市宮城野区中野字上小袋田	24,840	3,485	28,325	12.3	39,372	25,458	1.11
	7	多賀城市鶴ヶ谷一丁目	23,404	2,592	25,996	10.0	36,134	26,245	0.99
	8	多賀城市下馬二丁目	14,705	1,640	16,345	10.0	22,720	15,997	1.02
	9	(塩竈市北浜二丁目)	9,441	603	10,044	6.0	13,961	8,963	1.12
塩釜亘理線	10	仙台市宮城野区中野字四反田	24,784	3,840	28,624	13.4	36,352	28,618	1.00
	11	仙台市宮城野区岡田字新浜中道	7,534	5,437	12,971	41.9	18,319	15,692	0.83
	12	仙台市宮城野区中野字四反田	18,998	3,031	22,029	13.8	28,782	28,618	0.77
塩釜港線	13	塩釜市港町 2 丁目	6,533	2,114	8,647	24.4	11,155	9,385	0.92
仙台塩釜線	14	多賀城市丸山二丁目	25,666	5,147	30,813	16.7	39,749	32,192	0.96
	15	塩釜市牛生町	13,480	2,012	15,492	13.0	19,984	15,929	0.97
泉塩釜線	16	(多賀城市市川館前)	7,597	929	8,526	10.9	10,828	-	-
	17	(多賀城市南宮庚申)	7,597	929	8,526	10.9	10,828	8,863	0.96
	18	多賀城市市川字館前	6,377	245	6,622	3.7	8,515	8,863	0.75
塩釜七ヶ浜多賀 城線	19	塩釜市佐浦町	6,757	187	6,944	2.7	8,958	7,118	0.98
	20	多賀城市笠神三丁目	8,104	747	8,851	8.4	11,534	10,249	0.86
	21	宮城郡七ヶ浜町代ヶ崎浜字向田	1,048	114	1,162	9.8	1,464	2,117	0.55
	22	多賀城市八幡四丁目	7,899	388	8,287	4.7	10,690	7,628	1.09
蒲生福田線	23	(仙台市宮城野区白鳥 2 丁目)	4,811	413	5,224	7.9	6,634	5,431	0.96
多賀城停車場線	24	多賀城市八幡三丁目	9,094	441	9,535	4.6	12,300	11,516	0.83
加瀬沼公園線	25	宮城郡利府町加瀬字稲葉崎	6,417	587	7,004	8.4	8,895	9,059	0.77

注) 1. 一般国道(仙塩道路)は三陸沿岸道路(三陸縦貫自動車道、三陸北貫自動車道、八戸久慈自動車道)の一部を形成し、仙台市宮城野区中野の仙台港北 IC から利府中 IC を結ぶ延長 7.8km の自動車専用道路である。

2. No.16 は、平成 17 年度の自動車類交通量調査は未測定である。

3. () 内の住所は、自動車交通量図より求めた住所である。

[「平成 22 年度全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)(国土交通省)」より作成]



図3.2.4-6 主要な道路及び交通量調査地点

③ 入港船舶

計画地周辺における入港船舶数は表 3.2.4-9 に示すとおりである。

平成 26 年における入港状況は、外航船が 740 隻、内航船が 6,042 隻となっている。

表 3.2.4-9 入港船舶数

種別	平成 21 年		平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年		
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
商船	外航	716	13,393,097	773	15,714,822	281	4,059,727	627	12,711,384	677	14,377,873	740	14,725,344
	内航	4,769	17,634,617	4,989	17,366,208	3,093	14,203,019	5,230	20,796,940	5,490	21,620,950	5,514	21,222,820
自航	内航	474	6,945,328	478	7,009,406	455	6,827,629	495	7,497,385	507	7,692,169	519	7,868,703
漁船	内航	11	5,456	6	2,406	8	3,386	10	4,170	9	4,066	5	2,005
避難船	内航	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	内航	1	4,550	1	1,460	13	20,448	10	17,093	3	7,131	4	7,114
外航船		716	13,393,097	773	15,714,822	281	4,059,727	627	12,711,384	677	14,377,873	740	14,725,344
内航船		5,255	24,589,951	5,474	24,379,480	3,569	21,054,482	5,745	28,315,588	6,009	29,324,316	6,042	29,100,642
合計		5,971	37,983,048	6,247	40,094,302	3,850	25,114,209	6,372	41,026,972	6,686	43,702,189	6,782	43,825,986

(2) 上水道・下水道等

ア 上水道

仙台市、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町における水道施設の状況は表 3.2.4-10 に示すとおりである。また、水道普及状況の推移は、表 3.2.4-11 に示すとおりである。

全ての市区町において、給水人口の大部分を上水道でまかなっている。平成 26 年度の水道普及率は仙台市が 99.8%、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町が 100.0% である。

仙台市の上水道の排水区域は図 3.2.4-7、仙台市、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の配水系統図は図 3.2.4-8～図 3.2.4-12 に示すとおりである。調査範囲は全域給水区域になっており、計画地は主に「釜房ダム」を取水源とし、「茂庭浄水場」から配水されている。

表 3.2.4-10 水道施設状況（平成 26 年度）

市区町	項目	箇所数 (箇所)	計画給水人口又は 確認時給水人口 (人)	給水人口 (人)
仙台市	上水道	1	1,033,000	1,046,272
	簡易水道	0	0	0
	専用水道	19	7,500	1,611
	合計	20	1,040,500	1,047,883
	行政区域内総人口(人)	1,050,296		
	普及率(%)	99.8		
塩竈市	上水道	1	74,800	55,752
	簡易水道	0	0	0
	専用水道	0	0	0
	合計	1	74,800	55,752
	行政区域内総人口(人)	55,752		
	普及率(%)	100.0		
多賀城市	上水道	2	63,070	62,477
	簡易水道	0	0	0
	専用水道	1	193	0
	合計	3	63,263	62,477
	行政区域内総人口(人)	62,480		
	普及率(%)	100.0		
七ヶ浜町	上水道	1	22,500	19,342
	簡易水道	0	0	0
	専用水道	0	0	0
	合計	1	22,500	19,342
	行政区域内総人口(人)	19,342		
	普及率(%)	100.0		
利府町	上水道	1	38,400	36,318
	簡易水道	0	0	0
	専用水道	1	2,800	0
	合計	2	41,200	36,318
	行政区域内総人口(人)	36,318		
	普及率(%)	100.0		

注) (普及率) = (給水人口合計) / (行政区画内総人口) × 100

[「平成 26 年度市町村別水道施設の状況（宮城県）」より作成]

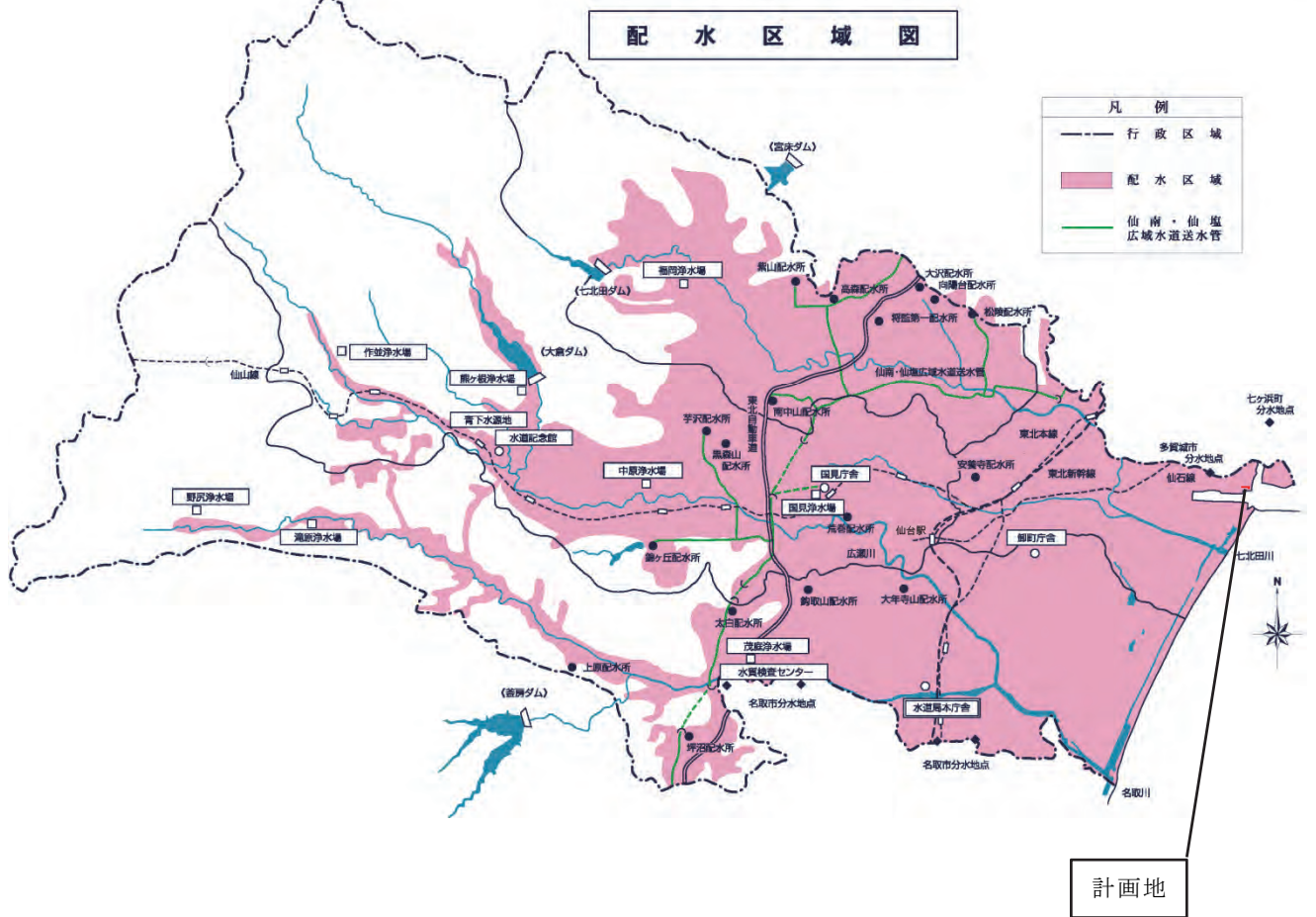
表 3.2.4-11 水道普及状況の推移

各年度末

市区町	年次	行政人口(人)	給水人口(人)	普及率(%)
仙台市	平成22年度	1,021,636	1,016,996	99.5
	平成23年度	1,029,407	1,025,596	99.6
	平成24年度	1,038,522	1,035,032	99.7
	平成25年度	1,046,192	1,042,903	99.7
	平成26年度	1,050,296	1,047,883	99.8
塩竈市	平成22年度	57,614	57,614	100.0
	平成23年度	56,913	56,913	100.0
	平成24年度	56,407	56,407	100.0
	平成25年度	56,207	56,207	100.0
	平成26年度	55,752	55,752	100.0
多賀城市	平成22年度	62,612	62,608	100.0
	平成23年度	61,451	61,447	100.0
	平成24年度	61,792	61,789	100.0
	平成25年度	62,048	62,045	100.0
	平成26年度	62,480	62,477	100.0
七ヶ浜町	平成22年度	20,743	20,743	100.0
	平成23年度	20,204	20,204	100.0
	平成24年度	19,874	19,874	100.0
	平成25年度	19,631	19,631	100.0
	平成26年度	19,342	19,342	100.0
利府町	平成22年度	34,948	34,948	100.0
	平成23年度	35,311	35,311	100.0
	平成24年度	35,750	35,750	100.0
	平成25年度	36,103	36,103	100.0
	平成26年度	36,318	36,318	100.0

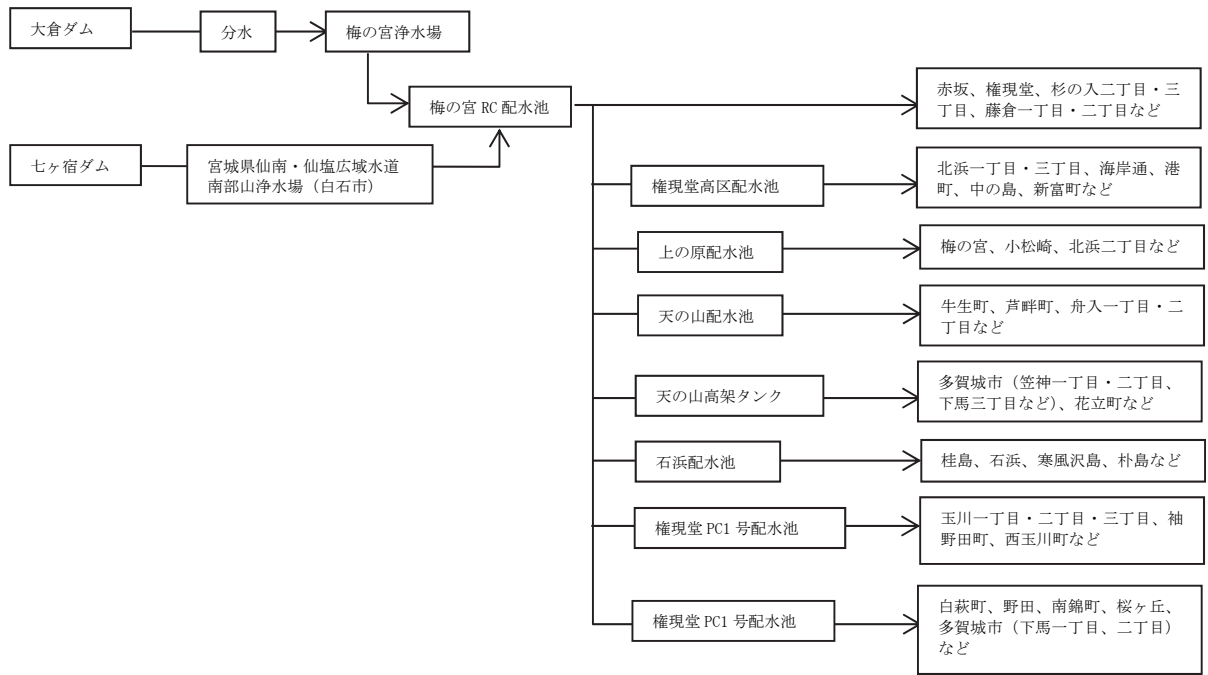
注) (普及率) = (給水人口) / (行政区画内総人口) × 100

「平成25～27年度宮城県統計年鑑(宮城県)」
「平成26年度市町村別水道施設の状況(宮城県)」より作成



〔「水道事業統計年報（平成27年度）（仙台市水道局）」より作成〕

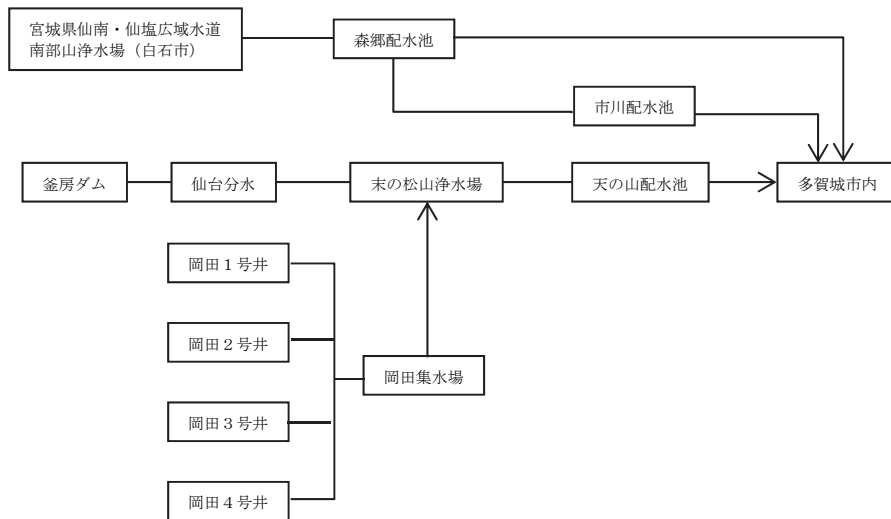
図 3.2.4-7 仙台市配水区域図



注) 多賀城市の下馬一丁目・二丁目・三丁目の全部、四丁目・五丁目の一部、丸山一丁目の一部、笠神一丁目・二丁目・四丁目の全部、三丁目・五丁目の一部は、塩竈市給水区域である。

〔「しおがまの水道 事業概要 施設 (塩竈市)」より作成〕

図 3.2.4-9 塩竈市配水系統図

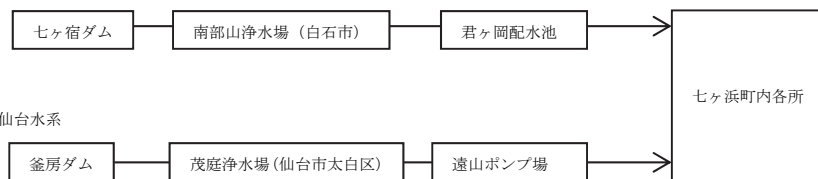


注) 多賀城市の下馬一丁目・二丁目・三丁目の全部、四丁目・五丁目の一部、丸山一丁目の一部、笠神一丁目・二丁目・四丁目の全部、三丁目・五丁目の一部は、塩竈市給水区域である。

〔「多賀城市の水道 浄水場や配水池などの水のながれ (多賀城市)」より作成〕

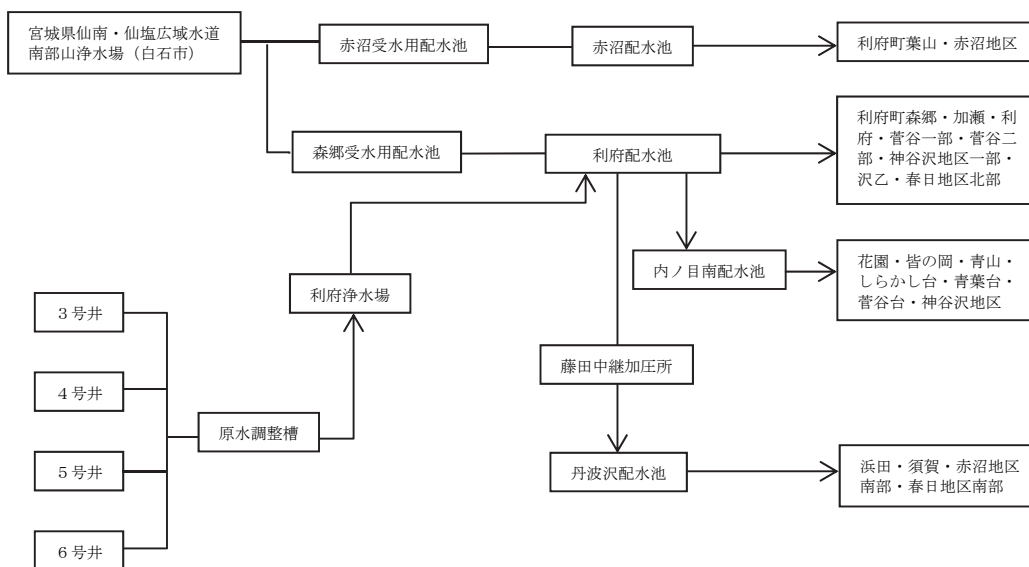
図 3.2.4-10 多賀城市配水系統図

宮城県仙南・仙塩広域水道系



〔平成 28 年度水質検査計画（七ヶ浜町水道事業所）〕より作成

図 3.2.4-11 七ヶ浜町配水系統図



〔「りふの水道 水道事業の概要（利府町）」より作成〕

図 3.2.4-12 利府町配水系統図

イ 下水道

仙台市、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町の下水道普及率等の推移は表 3.2.4-12 に示すとおりである。

平成 27 年度の下水道普及率は仙台市が 98.1%、塩竈市が 99.2%、多賀城市が 99.8%、七ヶ浜町が 99.9%、利府町が 95.6% であり、普及率の推移はともに増加傾向である。

調査範囲における下水道計画の構想図は、図 3.2.4-13 に示すとおりである。

表 3.2.4-12 下水道普及率等の推移

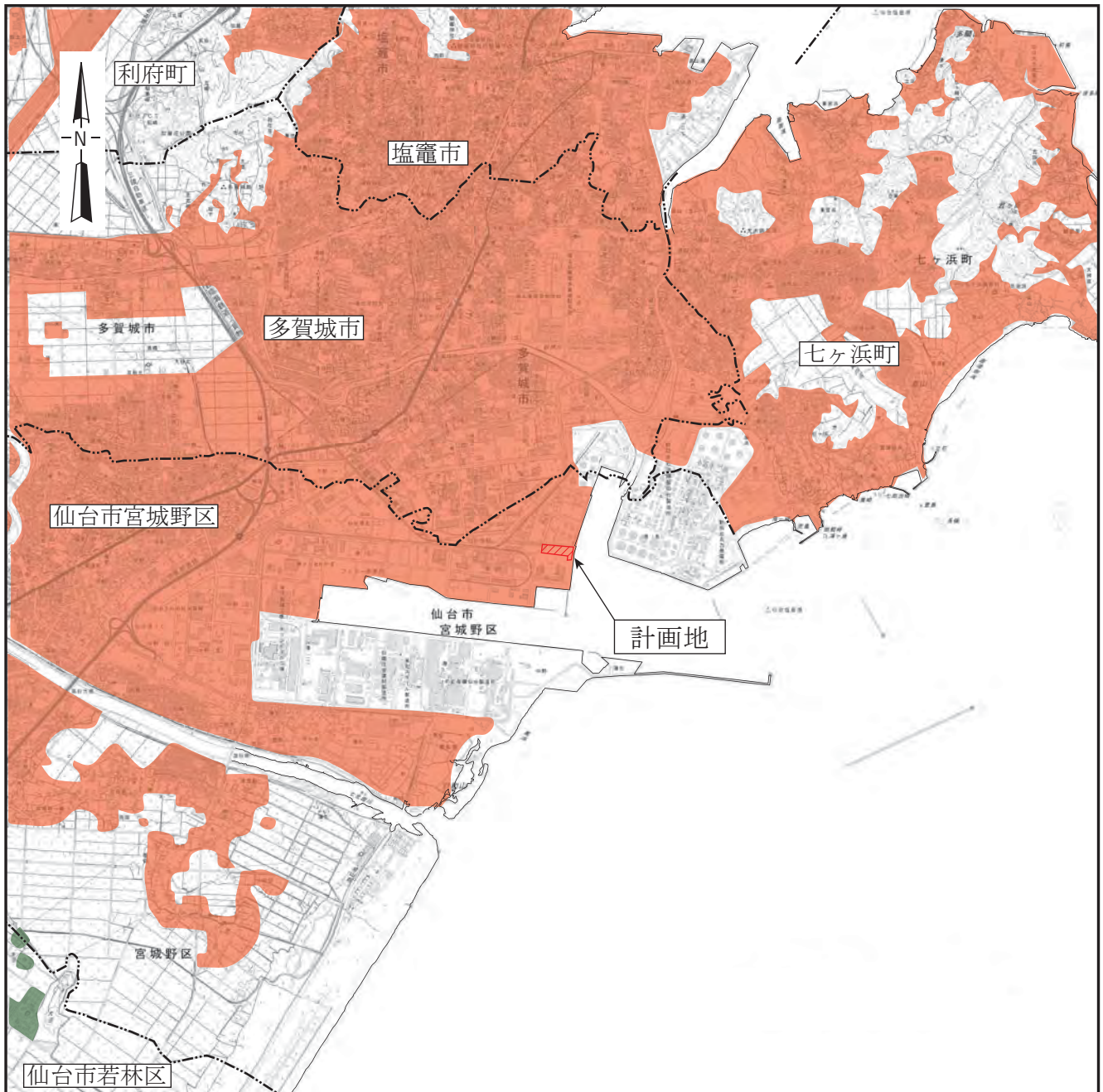
市区町	項目	行政人口 (人)	処理区域内人口 (人)	普及率 (%)	処理率 (%)
仙台市	平成 23 年度	1,020,241	999,089	97.9	97.3
	平成 24 年度	1,038,522	1,017,716	98.0	97.4
	平成 25 年度	1,046,192	1,025,607	98.0	97.5
	平成 26 年度	1,050,296	1,029,585	98.0	97.6
	平成 27 年度	1,053,304	1,032,855	98.1	97.6
塩竈市	平成 23 年度	56,642	56,013	98.9	96.7
	平成 24 年度	56,407	55,827	99.0	96.7
	平成 25 年度	56,207	55,671	99.0	96.7
	平成 26 年度	55,752	55,235	99.1	96.7
	平成 27 年度	55,247	54,797	99.2	96.6
多賀城市	平成 23 年度	61,166	60,997	99.7	97.3
	平成 24 年度	61,792	61,643	99.8	97.6
	平成 25 年度	62,048	61,934	99.8	97.4
	平成 26 年度	62,480	62,365	99.8	97.9
	平成 27 年度	62,177	62,068	99.8	97.8
七ヶ浜町	平成 23 年度	20,133	20,104	99.9	94.1
	平成 24 年度	19,874	19,845	99.9	94.6
	平成 25 年度	19,631	19,605	99.9	94.8
	平成 26 年度	19,342	19,316	99.9	95.3
	平成 27 年度	19,263	19,235	99.9	96.7
利府町	平成 23 年度	35,224	33,580	95.3	93.0
	平成 24 年度	35,750	34,118	95.4	93.5
	平成 25 年度	36,103	34,487	95.5	93.6
	平成 26 年度	36,318	34,708	95.6	93.6
	平成 27 年度	36,330	34,723	95.6	93.8

注) 1. (普及率) = (処理区域人口) / (行政人口) × 100

(処理率) = (下水道処理区域の水洗化人口) / (行政人口) × 100





2. 下水道処理区域の水洗化人口の合計値は、下水道のほか、下水道処理区域内における浄化槽及びコミュニティ・プラントの水洗化人口を加算。

〔「汚水処理人口普及率（平成 23～27 年度）（宮城県）」より作成〕



〔「下水道計画/甦る水環境みやぎ 市町村別構想図」(宮城県HP)より作成〕

凡 例

-  計画地
-  公共下水道区域
-  農業集落排水事業区域
-  個別処理 (合併浄化槽)

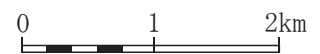


図3.2.4-13 下水道計画構想図

ウ. 工業用水

工業用水については、宮城県企業局が行う「仙塩」「仙台圏」「仙台北部」各工業用水道事業があり、このうち給水区域に仙台市が含まれるものは、「仙塩工業用水事業」及び「仙台圏工業用水道事業」である（表 3.2.4-13 及び図 3.2.4-14 参照）。

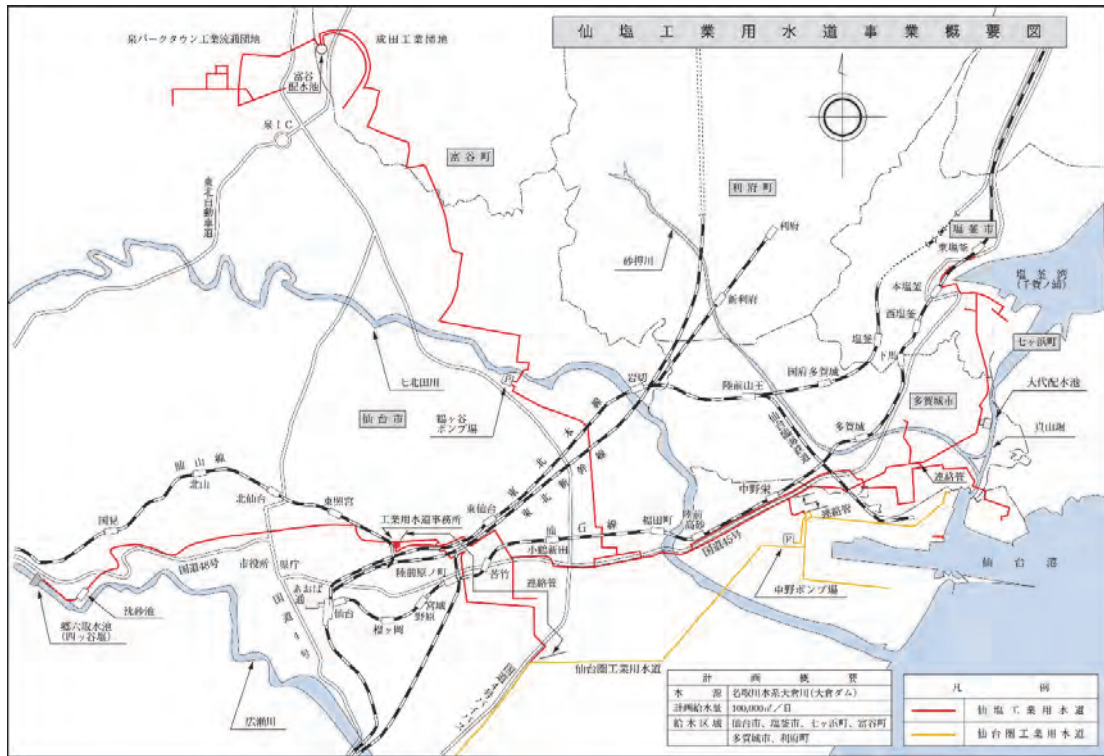
「仙塩工業用水道事業」は、昭和 36 年 11 月から仙塩地区に給水を開始し、平成 6 年 4 月には仙台市泉地区及び富谷町成田地区へも給水を開始した。地盤沈下が顕著な仙台市苦竹地区等においては、地下水に代わる水源としての大きな役割を果たしている。

「仙台圏工業用水道事業」は、仙台港背後地の工業開発により既設の「仙塩工業用水道事業」のみでは需要に応ずる余力がなくなることが見込まれたことから、昭和 51 年 10 月から給水を開始した。仙台港背後地のほか、名取市及び利府町の企業にも給水している。

表 3.2.4-13 工業用水道事業の概要

項目	仙塩工業用水道事業	仙台圏工業用水道事業
水源	一級河川名取川水系大倉川（大倉ダム）	一級河川名取川水系基石川（釜房ダム）
取水	広瀬川四ツ谷堰（仙台市青葉区折立郷六） 大倉ダム放流水 一日最大 100,000 立方メートル	名取川頭首工（名取市高館熊野堂） 釜房ダム放流水 一日最大 100,000 立方メートル
給水能力	一日最大 100,000 立方メートル	一日最大 100,000 立方メートル
水質等	（水温）摂氏 1 度～25 度 （濁度）10 度以下 （水素イオン濃度）pH6.0～8.0 （総硬度）120mg/リットル 以下	原水供給
給水区域	仙台市・塩竈市・多賀城市・七ヶ浜町・利府町・富谷町・大和町	仙台市・多賀城市・七ヶ浜町・名取市・利府町

「仙塩工業用水道事業について（宮城県）」
「仙台圏工業用水道事業について（宮城県）」より作成



【仙塩工業用水道事業】



【仙台圏工業用水道事業】

図 3.2.4-14 工業用水道事業の概況図

(3) 廃棄物処理施設等

仙台市、多賀城市、塩竈市、七ヶ浜町及び利府町のごみ排出量の推移は、表 3.2.4-14～表 3.2.4-18 に示すとおりである。

仙台市の平成 27 年度におけるごみ排出量は 381,036t であり、平成 23 年度以降は減少している。また、塩竈市の平成 25 年度におけるごみ排出量は 23,489t、多賀城市の平成 26 年度におけるごみ排出量は 21,814t、七ヶ浜町の平成 27 年度におけるごみ排出量は 6,362t、利府町の平成 27 年度のごみ排出量は 14,853t である。

処理内訳では、仙台市、塩竈市、多賀城市及び七ヶ浜町において、大半が焼却であり、約 1 割が資源化されている。仙台市において生活ごみは委託収集し、事業ごみについては排出者の責務とし、自ら搬出できないものは許可業者による収集体制となっている。

調査範囲内における廃棄物処理施設は表 3.2.4-19 及び図 3.2.4-15 に示すとおりである。仙台市の委託をうけた新港リサイクル株式会社本社工場プラスチックバール化施設、多賀城市、利府町、七ヶ浜町、松島町の 1 市 3 町で構成されている宮城東部衛生処理組合のごみ処理場がある。

調査範囲における産業廃棄物処理業者は表 3.2.4-20 に、産業廃棄物処理施設は図 3.2.4-16 に示すとおりである。

表 3.2.4-14 ごみ排出量の推移（仙台市）

年 度		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
人口（人）		1,049,493	1,060,877	1,068,511	1,073,242	1,082,185
生活ごみ量（t）		250,966	246,831	245,320	242,958	240,555
事業ごみ量（t）		161,751	147,017	145,063	142,905	140,481
ごみ総量（t）		412,717	393,848	390,383	385,863	381,036
処理内訳 （t）	焼 却	346,784	340,319	336,897	333,424	329,294
	埋め立て	17,884	5,901	4,842	4,740	4,596
	資源化	48,049	47,628	48,644	47,699	47,146
	計	412,717	393,848	390,383	385,863	381,036

〔平成 28 年度環境局事業概要（仙台市）〕より作成

表 3.2.4-15 ごみ排出量の推移（塩竈市）

年 度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
人口（人）		58,167	57,516	57,036	56,641	56,322
生活ごみ量（t）		15,441	14,502	15,780	15,031	14,940
事業ごみ量（t）		8,283	8,070	10,896	8,818	8,551
ごみ総量（t）		23,724	22,572	26,678	23,849	23,489
処理内訳 （t）	焼 却	17,143	16,514	20,012	17,934	17,585
	埋め立て	1,505	1,281	1,663	1,307	1,357
	資源化	5,076	4,777	5,003	4,608	4,547
	計	23,724	22,572	26,678	23,849	23,489

〔平成 26 年度塩竈市統計書（塩竈市）〕より作成

表 3.2.4-16 ごみ排出量の推移（多賀城市）

年 度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	
人口（人）	62,612	61,451	61,792	62,048	62,480	
生活ごみ量（t）	15,271	18,353	16,573	15,778	15,770	
事業ごみ量（t）	5,212	5,236	5,754	5,898	6,044	
ごみ総量（t）	20,483	23,590	22,327	21,676	21,814	
処理内訳 （t）	焼却	18,113	20,354	19,414	18,994	19,051
	埋め立て	86	81	95	107	97
	資源化	2,284	3,155	2,818	2,575	2,666
	計	20,483	23,590	22,327	21,676	21,814

〔平成26年度多賀城市統計書（多賀城市）〕より作成

表 3.2.4-17 ごみ排出量の推移（七ヶ浜町）

年 度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	
人口（人）	20,897	20,261	19,926	19,669	19,395	
ごみ総量（t）	6,420	6,767	6,669	6,405	6,362	
処理内訳 （t）	焼却	5,099	5,404	5,546	5,303	5,265
	埋め立て ^{注)}	311	428	254	288	277
	資源化	1,010	935	869	812	820
	計	6,420	6,767	6,669	6,403	6,362

注)「埋め立て」には粗大処理、埋立処理を含む。

〔平成27年度七ヶ浜町統計書（七ヶ浜町）〕より作成

表 3.2.4-18 ごみ排出量の推移（利府町）

年 度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度
人口（人）	35,224	35,750	36,103	36,318	36,330
ごみ総量（t）	14,354	14,255	14,863	14,587	14,853

〔利府町統計書（利府町）〕より作成

表 3.2.4-19 市町村ごみ処理場概要

施設名		管理者	敷地面積 (㎡)	炉形式	処理能力	処理方式	選別形式		
1	新港リサイクル株式会社 本社工場プラスチック ベール化施設 ^{注)}	新港リサイクル株式会社	8,975	-	70t/15h	手選別機械選別併用	-		
2	宮城東 部衛生 処理組 合	多賀城 市 利府町 七ヶ浜 町 松島町	ごみ焼却施設	7,895	全連続燃 焼式焼却炉	180t/日 (90t/24h ×2 炉)	-	-	
			リサイ クル選 別施設	ビン カン	7,895	-	30t/5h	手選別・機械選別併設	5種類 スチール缶 アルミ缶 無色ビン 茶色ビン その他色ビン
				ペッ トボ トル	7,895	-	1.5t/5h	ペットボトル 減容圧縮機	-
				プラ スチ ック	7,895	-	10t/5h	その他プラスチック製 容器包装選別減容器	-
			粗大ゴミ処理 施設	7,895	-	30t/5h	乾式回転式	自動選別方式 (可燃物・ 不燃物・ 地生物)	

注) 仙台市委託

〔「平成 28 年度仙台市環境局事業概要」(仙台市)
「各施設の概要」(宮城東部衛生処理組合)より作成〕



図3.2.4-15 市町村ごみ処理施設位置図

表 3.2.4-20(1) 産業廃棄物処理業者（平成 28 年 6 月 30 日現在）

市	No.	処分業者	処分方法	産業廃棄物の種類														処理能力								
				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス		鉱さい	がれき類	家畜ふん尿	家畜死体	ばいじん	その他	石綿含有廃棄物	自動車等破砕物
仙台市	1	鈴木工業株式会社	造粒固化・混練（移動式）		○					○							○								320m ³ /日、40 m ³ /時間(8時間)	
	2	広瀬興業株式会社	脱水（移動式）		○																				80m ³ /日、10m ³ /時間(8時間)	
塩竈市	3	株式会社青南商事	破 碎							○	○	○	○			○	○	○							廃プラスチック：348.8 トン/日、43.6 トン/時間(8時間稼働) 紙くず・木くず：276.8 トン/日、34.6 トン/時間(8時間稼働) 繊維くず：188.8 トン/日、23.6 トン/時間(8時間稼働) ゴムくず：328.8 トン/日、41.1 トン/時間(8時間稼働) 金属くず：405.6 トン/日、50.7 トン/時間(8時間稼働) ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず：300.8 トン/日、37.6 トン/時間(8時間稼働) がれき類：249.6 トン/日、31.2 トン/時間(8時間稼働)	
			切 断							○	○	○	○			○	○	○								—
	4	宮本産業株式会社	破 碎																○						移動式： 1,400 トン/日、175 トン/時間(8時間稼働)	
多賀城市	5	旭興産株式会社	焼 却							○	○	○	○												廃プラスチック： 2.1 トン/日、0.116 トン/時間(18時間稼働) 紙くず・木くず・繊維くず： 0.3 トン/日、0.037 トン/時間(8時間稼働)	
			油水分離		○	○																				24m ³ /日、10m ³ /時間(8時間稼働)
			乾 燥（天日）		○																					80m ³ /日、10m ³ /時間(8時間稼働)
			破 碎								○	○	○	○			○	○	○							4.87 トン/日、0.609 トン/時間(8時間稼働)

「産業廃棄物処理業者名簿（仙台市内処分業者名簿）（宮城県）」
 「産業廃棄物処理業者名簿（塩釜管内処分業者名簿）（宮城県）」より作成

表 3.2.4-20(2) 産業廃棄物処理業者（平成 28 年 6 月 30 日現在）

市	No.	処分業者	処分方法	産業廃棄物の種類															処理能力									
				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	動物植物性残さ	動物固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラコン	鉛さい		がれき類	家畜ふん尿	家畜死体	ばいじん	その他	石綿含有廃棄物	自動車等破砕物		
多賀城市	6	草刈建設株式会社	破 碎																								移動式： 120 トン/日、15 トン/時間（8 時間稼働）、648 トン/日、81 トン/時間（8 時間稼働） 608 トン/日、76 トン/時間（8 時間稼働）	
	7	協業組合クリーン・センター宮城	溶 融																								0.4 トン/日、0.05 トン/時間（8 時間稼働）	
			破 碎		○																							4.2 トン/日、0.525 トン/時間（8 時間稼働）
			脱水銀		○										○	○												2 トン/日、0.25 トン/時間（8 時間稼働）
	8	株式会社サニックス	破 碎																								300 トン/日、12.5 トン/時間（24 時間稼働）	
	9	株式会社 NIPPO	破 碎																									560 トン/日、70 トン/時間（8 時間稼働）
			混 練																									
	10	株式会社藤原清掃	溶 融																									0.56 トン/日、0.07 トン/時間（8 時間稼働）
	11	株式会社ホツマプラント	脱 水		○	○																						9.6m ³ /日、1.2m ³ /時間（8 時間稼働）
			焼 却		○	○																						1.52 トン/日、0.19 トン/時間（8 時間稼働）
			造粒固化		○																							移動式： 960 トン/日、120 トン/時間（8 時間稼働）、1,620 トン/日、202.5 トン/時間（8 時間稼働） 960 トン/日、120 トン/時間（8 時間稼働）、1,620 トン/日、202.5 トン/時間（8 時間稼働）

〔「産業廃棄物処理業者名簿（塩釜管内処分業者名簿）（宮城県）」より作成〕

表 3.2.4-20(3) 産業廃棄物処理業者（平成 28 年 6 月 30 日現在）

市	No.	処分業者	処分方法	産業廃棄物の種類														処理能力							
				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	動物植物性残さ	動物固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス		鉛さい	がれき類	家畜ふん尿	家畜死体	ばいじん	その他	石綿含有廃棄物
多賀城市	12	株式会社 メタルセンター	切 断																						91.6 トン/日、11.45 トン/時間(8 時間稼働)
			圧 縮																						
	13	株式会社 Y A M A N A K A	破 砕																						廃プラスチック:360 トン/日、45 トン/時間(8 時間稼働) 木くず:513.6 トン/日、64.2 トン/時間(8 時間稼働) 金属くず:1,160 トン/日、145 トン/時間(8 時間稼働) ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず:708.8 トン/日、88.6 トン/時間(8 時間稼働)
			切 断																						
利府町	14	株式会社ジェイ ールテクノ サービス仙台	脱 水		○																				8m ³ /日、1m ³ /時間(8 時間稼働)

〔「産業廃棄物処理業者名簿（塩釜管内処分業者名簿）（宮城県）」より作成〕



図3.2.4-16 産業廃棄物処理施設位置図 (平成28年6月30日現在)

3.2.5 環境の保全等についての配慮が特に必要な施設等

調査範囲における教育施設、病院、文化施設、社会福祉施設の状況は、表 3.2.5-1～表 3.2.5-5 及び図 3.2.5-1～図 3.2.5-2 に示すとおりである。

計画地の近隣において環境の保全について配慮が特に必要な施設としては、計画地の北側約 2 km に「桜木花園幼稚園（教育施設：No.24）」、「医療法人寶樹会 仙塩総合病院（病院：No.6）」、北西側約 2 km に「ポラリスデイサービスセンター多賀城（福祉施設：No.41）」等が存在する。

表 3.2.5-1(1) 配慮が必要な施設等（教育施設）

市 町	番 号	施設名	住 所
仙台市	1	あけぼの幼稚園	宮城野区高砂 1-7-1
	2	しらとり幼稚園	宮城野区白鳥 2-11-24
	3	なかの幼稚園	宮城野区中野阿弥陀堂 39
	4	ふくむろ幼稚園	宮城野区福室 5-11-30
	5	岡田小学校	宮城野区岡田北在家 67
	6	福室小学校	宮城野区福室 5-16-1
	7	中野栄小学校	宮城野区栄 3-12-1
	8	鶴巻小学校	宮城野区鶴巻 1-15-1
	9	高砂中学校	宮城野区白鳥 1-32-1
	10	中野中学校	宮城野区中野高橋前 65
塩竈市	11	塩釜カトリック幼稚園	新富町 15-1
	12	塩釜聖光幼稚園	泉ヶ岡 4-15
	13	塩釜中央幼稚園	旭町 4-8
	14	塩釜第二中央幼稚園	芦畔町 13-51
	15	バドマ幼稚園	玉川 2-6-2
	16	第一小学校	泉ヶ岡 1-1
	17	第三小学校	花立町 15-1
	18	月見ヶ丘小学校	月見ヶ丘 2-1
	19	玉川小学校	玉川 2-9-1
	20	第一中学校	みのが丘 3-1
	21	玉川中学校	権現堂 19-1
	22	塩釜高等学校	泉ヶ岡 10-1
	23	柏幼稚園	大代 5-17-50
多賀城市	24	桜木花園幼稚園	桜木 3-5-7
	25	せいがん幼稚園	新田下 216
	26	多賀城東幼稚園	浮島 1-13-5
	27	多賀城高崎幼稚園	城南 2-21-1
	28	東北学院幼稚園	高崎 3-7-7
	29	八幡花園幼稚園	八幡庚田 54
	30	多賀城小学校	伝上山 1-1-1
	31	多賀城東小学校	笠神 5-8-1
	32	山王小学校	新田北 320
	33	天真小学校	鶴ヶ谷 2-21-1
	34	城南小学校	城南 1-17-1
	35	多賀城八幡小学校	八幡六貫田 172
	36	塩竈市立第三中学校	笠神 2-1-1

〔「宮城県教育委員会学校一覧（宮城県教育委員会 HP）」
「宮城県私立学校名簿（平成 27 年 5 月現在）（平成 27 年、宮城県）」より作成〕

表 3.2.5-1(2) 配慮が必要な施設等（教育施設）

市 区	番 号	施設名	住 所
多賀城市	37	多賀城中学校	鶴ヶ谷 1-9-1
	38	第二中学校	南宮八幡 170
	39	東豊中学校	笠神 5-4-1
	40	高崎中学校	高崎 2-25-1
	41	仙台育英学園高等学校 多賀城校舎	高橋 5-6-1
	42	多賀城高等学校	笠神 2-17-1
	43	貞山高等学校	鶴ヶ谷 1-10-2
	44	東北学院大学 多賀城キャンパス	中央 1-13-1
七ヶ浜町	45	第二柏幼稚園	東宮浜笠岩 16-15
	46	松ヶ浜幼稚園	松ヶ浜長根 6-1
	47	亦楽小学校	代ヶ崎浜細田 54-1
	48	松ヶ浜小学校	松ヶ浜神明裏 52
	49	汐見小学校	汐見台 3-1-3
	50	七ヶ浜中学校	吉田浜小浜 7
	51	向洋中学校	遠山 1-9-18

〔「宮城県教育委員会学校一覧（宮城県教育委員会 HP）」
「宮城県私立学校名簿（平成 27 年 5 月現在）（平成 27 年、宮城県）」より作成〕

表 3.2.5-2 配慮が必要な施設等（病院）

市 町	番 号	施設名	住 所
仙台市	1	東北医科薬科大学病院	宮城野区福室 1-12-1
塩竈市	2	塩竈市立病院	香津町 7-1
	3	緑ヶ丘病院	西玉川町 1-16
	4	赤石病院	花立町 22-42
	5	公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院	錦町 16-5
多賀城市	6	医療法人寶樹会 仙塩総合病院	桜木 2-1-1

〔「宮城県病院名簿」（宮城県 HP）より作成〕

表 3.2.5-3 配慮が必要な施設等（文化施設）

市 町	番 号	施設名	住 所
仙台市	1	仙台うみの杜水族館	宮城野区中野 4-6-6
塩竈市	2	塩竈市民図書館	本町 1-1
	3	塩竈市民交流センター	本町 1-1
	4	塩竈市杉村惇美術館	本町 8-1
	5	鹽竈神社博物館	一森山 1-1（志波彦神社鹽竈神社内）
	6	長井勝一漫画美術館	東玉川町 9-1
多賀城市	7	多賀城市埋蔵文化財調査センター 展示室	中央 2-27-1
	8	東北歴史博物館	高崎 1-22-1
	9	埋蔵文化財調査センター体験館 多賀城史遊館	中央 2-25-5
	10	多賀城市立図書館	伝上山 1-1-6
七ヶ浜町	11	多賀城市文化センター	中央 2-27-1
	12	七ヶ浜町歴史資料館	境山 2-1-12
	13	七ヶ浜国際村	花淵浜大山 1-1

〔「宮城県図書館（宮城県 HP）」
「県内の文化施設（宮城県 HP）」
「公益財団法人宮城県文化振興財団 宮城県内各館一覧（公益財団法人宮城県文化振興財団 HP）」
「宮城県内のミュージアム リンク集（東北歴史博物館 HP）」
「多賀城市施設案内（文化・スポーツ）（多賀城市 HP）」等より作成〕

表 3.2.5-4 配慮が必要な施設等（保育所・こども園）

市 町	番 号	施設名	住 所
仙台市	1	高砂保育所	宮城野区高砂 1-24-13
	2	福室希望園	宮城野区福室 6-19-14
	3	立華認定こども園	宮城野区中野字大貝沼 20-17
塩釜市	4	東部保育所	舟入 1-5-45
	5	香津町保育所	香津町 4-15
	6	玉川保育園	大日向町 5-5
多賀城市	7	多賀城泉保育園	伝上山 3-10-25
	8	鶴ヶ谷保育所	鶴ヶ谷 1-11-2
	9	笠神保育所	笠神 5-10-33
	10	あかね保育所	新田字下 207
	11	志引保育所	東田中 2-30-8
	12	八幡保育所	八幡 2-3-13
	13	浮島保育所	浮島 2-10-1
	14	大代保育園	大代 1-4-3
	15	下馬みどり保育園	下馬 1-10-4
	16	多賀城はるかぜ保育園	高橋 4-1-6
七ヶ浜町	17	遠山保育所	遠山 4-3-15
	18	遠山幼稚園遠山保育園	遠山 1-1-29
利府町	19	汐見台保育園汐見台幼稚園	汐見台 3-3-43
	20	なしの美保育園	加瀬字北窪 16-1

〔「宮城県社会福祉施設等一覧（平成 27 年 6 月 1 日現在）（平成 27 年、宮城県）」より作成〕

表 3.2.5-5(1) 配慮が必要な施設等（福祉施設等）

市区町	番 号	施設名	住 所
仙台市	1	仙台市高砂デイサービスセンター	宮城野区高砂 1-24-9
	2	株式会社ほの花	宮城野区栄 4-6-22
	3	福室デイサービスセンター	宮城野区福室 7-6-17
	4	中野栄デイサービスセンター	宮城野区出花 2-11-5
	5	リハビリデイセンター悠福室	宮城野区福室 3-26-35
	6	デイサービスくつろぎ	宮城野区蒲生字北屋ヶ城 88-8
	7	ふくむろ接骨院デイサービスセンター	宮城野区福室 2-6-20
	8	フループ福室ショートステイ	宮城野区福室 7-6-17
	9	ショートステイみはるの杜	宮城野区福室 2-5-27
	10	ショートステイコスモスの家中野栄	宮城野区出花 2-11-5
	11	仙台市高砂老人福祉センター	宮城野区高砂 1-24-9
	12	高砂地域包括支援センター	宮城野区高砂 1-24-9
	13	セントケア仙台福室	宮城野区福室 3-8-1
	14	ふれあいの家白鳥	宮城野区白鳥 1-34-12
	15	ニチイケアセンター仙台福室	宮城野区福室 5-4-38
	16	ルボ福室	宮城野区福室 4-5-5
	17	フループライフガーデン	宮城野区福室 7-6-20
	18	岡田老人憩いの家	宮城野区蒲生字雑子袋 3-14
	19	リハビリパーク高砂	宮城野区福室 3-14-16
塩釜市	20	まごころ塩釜	袖野田町 39-2
	21	サテライトケアセンター仙塩通所介護事業所	西玉川町 10-1
	22	アースサポート塩釜	旭町 18-13
	23	ジャパンケア仙塩	錦町 5-17 ポートタウンカネショウ 1F
	24	デイサービスあゆみ苑	香津町 12-17
	25	デイサービスセンターエビス倶楽部玉川	玉川 3-8-6
	26	リハビリ型デイサービスサンエル	尾島町 1-5
	27	リハビリ特化型デイサービスリハニック塩釜	北浜 1-3-1
	28	デイサービスセンター虹のつえ	玉川 3-8-6
	29	グループホームひだまり	西玉川町 1-16
	30	うえる	北浜 1-13-33 北浜マンション梵 101 号室
	31	塩釜市南部・東部地区地域包括支援センター	東玉川町 8-8 あべ歯科ビル
	32	桜ヶ丘老人憩いの家	桜ヶ丘 6-16
	33	グリーンヒルズ	西玉川町 1-16
	34	塩釜医師会訪問看護ステーション	錦町 7-10
多賀城市	35	多賀城市鶴ヶ谷デイサービスセンター	鶴ヶ谷 1-6-4
	36	多賀城市高橋デイサービスセンター	高橋 4-24-1
	37	デイサービスセンター健康倶楽部多賀城	高崎 3-29-1
	38	労協センター事業団多賀城地域福祉事業所たんぼぼの家	浮島 1-14-15
	39	アースサポート多賀城	伝上山 3-1-28
	40	在宅支援なごみ	中央 2-12-15
	41	ボラリスデイサービスセンター多賀城	町前 3-2-39
	42	リハビリ型デイサービスリハトレーション	八幡 4-7-50 八幡ハイツ 1F
	43	リハビリステーション城南	城南 2-15-17
	44	悠泉デイスポーツ	留ヶ谷 3-23-9
	45	デイサービスみんなの家	山王宇東町浦 4-1
	46	アースサポート山王	山王宇千刈田 4-1

〔「宮城県社会福祉施設等一覧（平成 27 年 6 月 1 日現在）（平成 27 年、宮城県）」より作成〕

表 3.2.5-5(2) 配慮が必要な施設等（福祉施設等）

市区町	番 号	施設名	住 所
多賀城市	47	デイサービス ヒマワリ	高崎 2-22-8
	48	デイサービスなべさん家	笠神 2-14-44
	49	多賀城市留ヶ谷デイサービスセンター	留ヶ谷 1-38-1
	50	グループホーム貞山みよりの家	大代 3-7-72
	51	デイサービスあやめの里	留ヶ谷 3-23-15
	52	多賀城苑	高橋 4-24-1
	53	多賀城市シルバーヘルスプラザ	鶴ヶ谷 1-6-3
	54	多賀城市シルバーワークプラザ	中央 2-25-1
	55	多賀城市中央地域包括支援センター	中央 2-1-1
	56	多賀城市西部地域包括支援センター	高橋 4-24-1
	57	多賀城市東部地域包括支援センター	下馬 5-4-26
	58	小規模多機能ここさいむら美の里	桜木 2-2-21
	59	小規模多機能居宅介護癒志の里	八幡 2-21-19
	60	貞山・みよりの家	大代 3-7-72
	61	ゆうゆう・多賀城	高崎 3-29-1
	62	市川桜の家	市川字奏社 31-8
	63	ウインズの森多賀城新田スイートホーム	新田字北関合 79-4
	64	ウェルフェア多賀城	町前 2-2-5
	65	多賀城市老人憩の家	中央 2-1-1
66	リハビリパークみやび	高橋 4-17-16	
67	恵愛ホーム	大代 5-16-46	
68	公益財団法人宮城厚生協会ケアステーションつくし	笠神 1-8-28	
69	仙塩訪問看護ステーション	桜木 2-1-1	
七ヶ浜町	70	七ヶ浜町デイサービスセンター	花洲浜字高山 25-3
	71	デイサービス鈴乃音	松ヶ浜字神明裏 3-3
	72	七ヶ浜海の宮デイサービスセンター	東宮浜字前畑 10
	73	有限会社ほたる	遠山 2-4-38
	74	茶話本舗デイサービス汐見台	汐見台 2-4-18
	75	杜の風七ヶ浜	東宮浜字小田 13-30
	76	通所介護事業所ZEN	吉田浜字野山 5-12
	77	デイサービスなごみサロン365	汐見台南 2-20-6
	78	第二清楽苑	花洲浜字高山 25-3
	79	七ヶ浜自生苑	遠山 5-5-45
	80	七ヶ浜町老人福祉センター	吉田浜字野山 5-9
	81	七ヶ浜町地域包括支援センター	東宮浜字丑谷辺 5-1
利府町	82	加瀬ウェルネスタウン	加瀬字北窪 16-1

〔「宮城県社会福祉施設等一覧（平成27年6月1日現在）（平成27年、宮城県）」より作成〕





図3.2.5-1 配慮が必要な施設等位置図(教育施設、病院、文化施設)




〔「宮城県社会福祉施設等一覧（平成27年6月1日現在）」（宮城県HP）より作成〕

凡 例

 計画地

 保育所・こども園（1～20）

 福祉施設等（1～82）

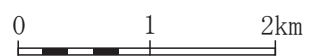


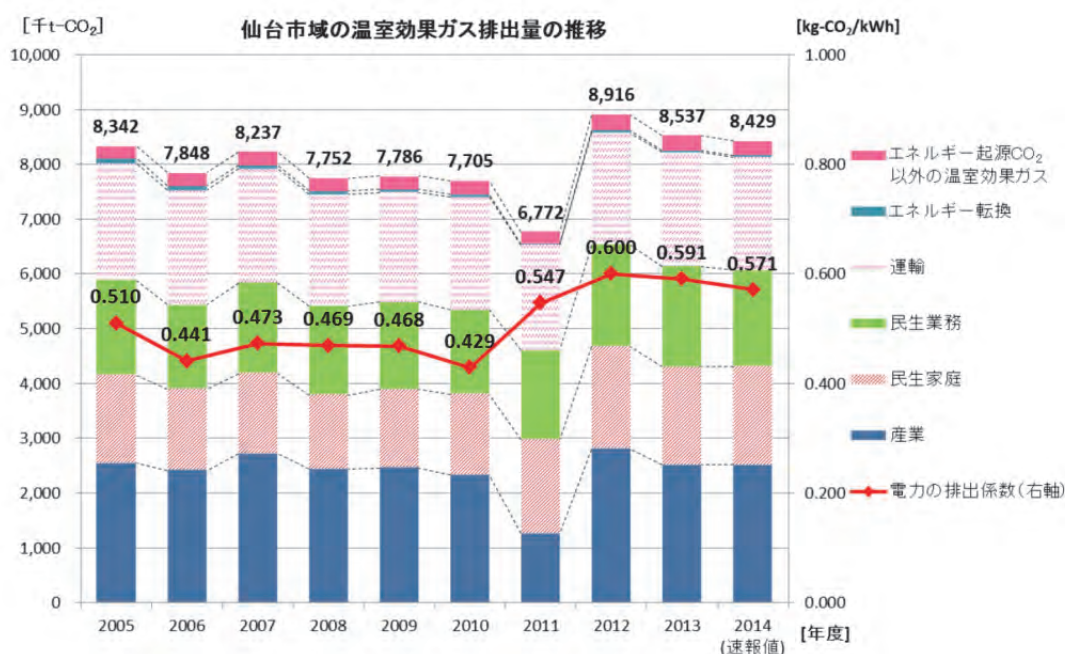
図3.2.5-2 配慮が必要な施設等位置図（保育所・こども園、福祉施設等）

3.2.6 温室効果ガス

仙台市域における温室効果ガス排出量及びその部門別の割合の推移は図 3.2.6-1 に示すとおりである。

平成 25 年度（2013 年度）における仙台市域の温室効果ガス排出量の確定値の推計結果は、総排出量で 853 万 7 千 t-CO₂ となり、前年度（2012 年度）と比較して、4.2% の減少となっている。また、部門別の排出割合をみると、産業部門が最も高くなっている。

また、平成 17 年度からの推移でみると、仙台市域における温室効果ガス排出量は、平成 17 年度（2005 年度）以降微減傾向で推移し、平成 23 年度（2011 年度）には東日本大震災による経済活動の停滞等の影響を受け大きく減少した。その後は、産業部門の活動量増加及び電力排出係数¹上昇の影響等を受け、平成 24 年度（2012 年度）には増加に転じ、以降高めの水準で推移している。



注) 平成 26 年度（2014 年）のデータは速報値であり、統計データの一部に推計値（前年度値）を用いている。

〔「仙台市域における温室効果ガス排出量の概要（平成 28 年、仙台市）」等より作成〕

図 3.2.6-1 仙台市域の温室効果ガス排出量の推移

¹電力使用量あたりの二酸化炭素排出量